

# 美少女淫獄

vol  
14

# 義姉さん 淫獄中！！

理性を狂わすナママ肢体

背徳の浮気SEX(6) 巨乳義姉ネトリ  
義姉がAV女優になった件  
未亡人・悠里

フェチ  
コレ!  
コミック

全3作  
収録

RIP-Comic フルカラー



義

姉

が

AV女優になった件

弄られて悦ぶスグベな身体

分冊版

1

RIP-Comic



わ…まじだ…  
まじだよ…  
ほんとに出てるよ…

今日は何をするか  
知ってますか？

はい

何をするん  
ですか？

えーと…  
えっちします

たぶん

再生ボタンを押すと  
そこにはよく  
知っている姿があった

畜生、間違いない  
志筑 紗夜  
—俺のねーちゃんだ

で、何なの  
大事な話って

ああ、そうそう  
それぞれー

ねーちゃんは  
飲み干したグラスを  
豪快に置くと  
身を乗り出してきた

ぶいっ

…ちけーよ

あたしさー  
仕事  
はじめたんだ

仕事って  
バイト？  
何？

それから数日後ー

AV女優

……  
はあああ!?

何気なく  
志筑紗夜で検索すると  
一つのスレが見つかった

# 【激イキ巨乳】志筑 紗夜スレ Part5

何で本名プレイ  
してんだよ！

激イキしてるのは  
どうやら本当に  
我が姉のようだ

なんと由々しき  
事態だろう

カァ  
カァ...

……とにかく  
チエツクだ  
チエツク

カァ

あのバカが変なこと  
してないかどうか  
確かめなければ……

で……なんで俺  
ねーちゃん  
AVなんか  
買ってんだよ!?

おっ、すごいねえ  
おっ、すごいね  
おっ、ぱい

姉の裸なんか  
なんとも思っ  
ていなかったの  
に……!!

あれ  
ふとももになんか  
垂れてるぞー?

でも目が  
離せない

あ、や  
見ないで下さい

想像  
しちゃった?  
これから  
すること

ちよつと  
だけ

で、濡れ  
ちゃったと!  
悪い子だなあ

これは  
お仕置きしないと  
いけないねー

映像はまるで俺を  
時の流れから置き去りに  
したかのように流れ  
そして……

えっ  
ああ……!!



ふと気が付いた  
ときには…男優の  
●棒を受け入れていた

はああっ…  
んっ…っ!!

ズッ  
グッ  
グッ

お、おつきいんです…  
あ、あっ…

ズッ  
ズッ

ぐっ  
ぐっ  
ぐっ



この男優の  
テクニクはA.Vを  
よく見る俺が  
よく知っている

どう?  
大きいでしょ  
男優さんの

グッ

グッ

だめだめ…  
い、いつちやうっ…  
ふあああ——っ!!

グッ

グッ

これからまだ  
20分近くこの男と  
セックスしないと  
いけないというのに

挿入してから…  
まだ40秒ほど

はっ  
あつという間に…  
ねーちゃんは  
イカされてしまった

まじだったよ…  
あのスレタイ…

【志筑】巨乳イキ

今俺の目の前で  
流れている  
映像はまさに

感じまくる  
ねーちゃんの  
姿だったのだから



ダメだよ  
まだイっちゃ

あああッ…  
だ、だめっ…  
我慢出来ない  
ですっ…

ダメだよ  
我慢して  
ほらいっちゃ  
ダメだよ

むりっ  
そんなのむりっ…!!  
イクッ! イクッ!  
あああーっ…!!

なんでだよ  
なんで!!  
なんでそんな…

…エロい顔  
してんだよ…

ハッと我に返った  
反応しかけた  
股間を抑える

ば、馬鹿…  
姉のAVで勃起する  
馬鹿がいるかよ…!!

あぁっ  
気持ちいいですっ!!  
素晴らしいですっ…!!

どんだけっ…  
エロい声だせば気が  
すむんだよっ…!!

オゲョ  
アゲッ  
アゲッ  
オゲョ

ねーちゃんなんだぞ  
普段馬鹿話している  
ねーちゃんなんだぞ  
なのに…なのに…!!

いゝかせて  
ください…っ!!

もっと  
おっきな声で

アゲッ  
アゲッ  
アゲッ



思わず股間に  
手が伸びかける

ズン

はつと我に返り  
ギョつとこぶしを  
作った

ズン

…どうか  
しているよ  
俺

ねーちゃんのAVで  
一瞬でもオ●ニーを  
しようとしたなんて…!!

はっ

はっ

ブル

ブル

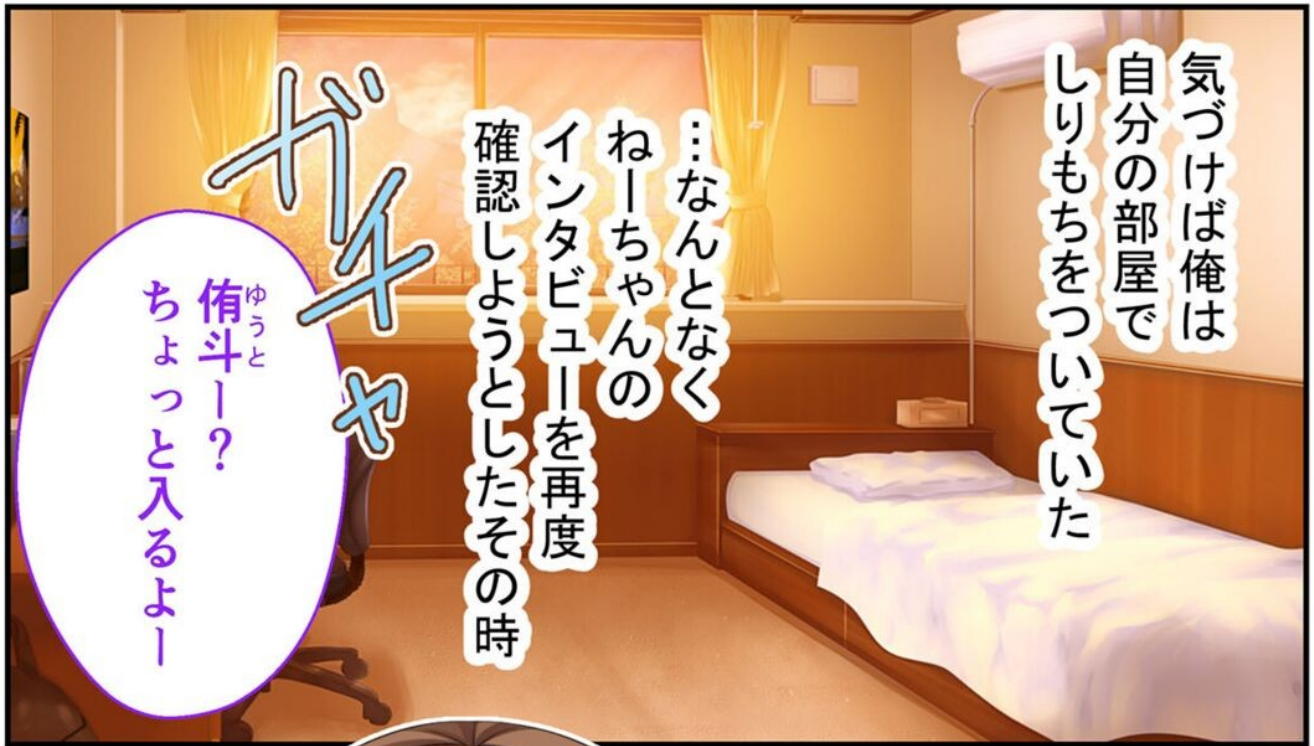
ズン

ぐちぶっ  
ぐちぶっ

ズン

あつはひっ!  
だ、だめ… あああつ!  
ああつ、いやああーっ





気づけば俺は  
自分の部屋で  
しりもちをついていた

…なんとなく  
ねーちゃんの  
インタビューを再度  
確認しようとしたその時

ガイヤ

ゆうと  
侑斗ー？  
ちよっと入るよー



え  
ち、ちよっとま…

俺の返事を聞く前に  
ねーちゃんは部屋に  
ずつかずかと  
入り込んできた

え、ちよっと  
あんた何見てんのよ  
これあたしじゃん



あんた  
これ見て変な事  
してたんじゃない  
でしょうね

侑斗にシコられるとか  
さすがにちよつと無理  
だからやめてよ？

ば、馬鹿  
そんなことする  
わけないだろ！

お、俺だって  
無理だったの  
誰がねーちゃん  
でシコるかよ……



思い出すたびに  
股間はギンギンに  
盛り上がった

なに  
考えてんだよ  
俺……

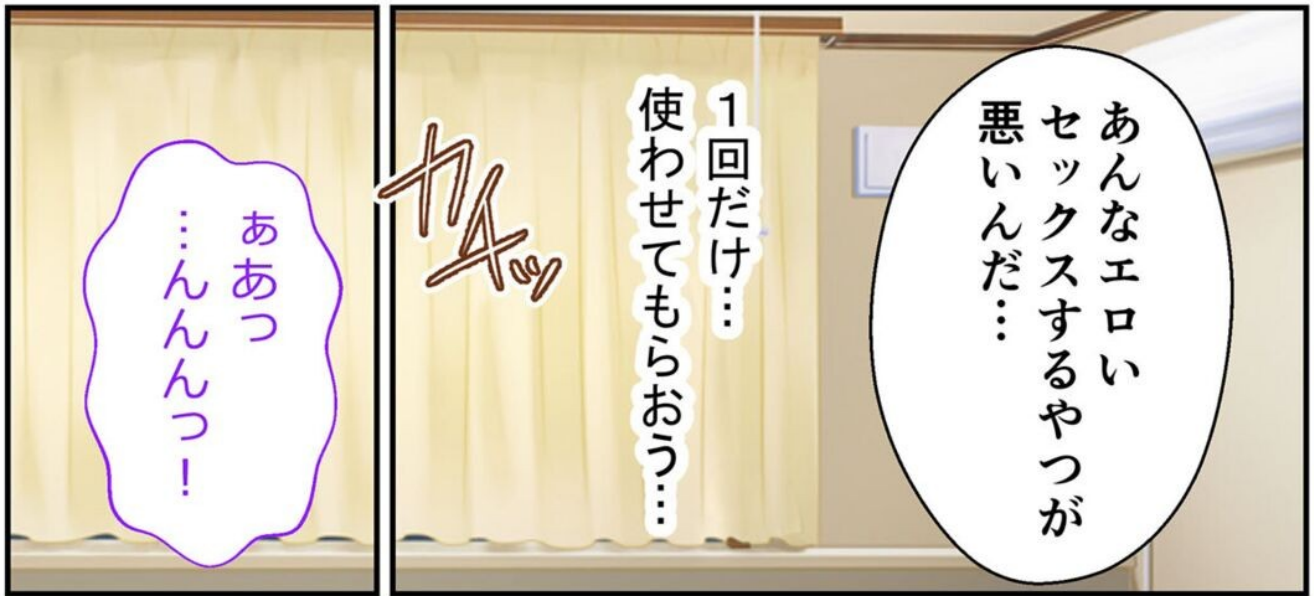
初めてねーちゃんの  
AVを見て数日が過ぎた



激しく落ち込んだ  
姉に欲情している  
自分にシヨックだった

親が再婚した時の  
連れ子だから実姉  
ではないけれど

物心ついた時から  
一緒だったから俺に  
とっては実の姉と  
変わりない



あんなエロい  
セックスするやつが  
悪いんだ…

1回だけ…  
使わせてもらおう…

カッ  
カッ

ああっ  
…んんっ！



1回又けば冷静に  
なつて、ねーちゃん  
で勃起することも  
なくなるかもしれ  
ない

どう？  
気持ちいい？

カッ  
カッ

キュル

ぐわんぐわん

きもちがいいっ……  
いいっ……  
最高っ……  
んんん——っ!!

くそっ、くそっ……  
めちゃくちや気持ち  
よさそうにしやがって  
この淫乱……!!

ぐわんぐわん

ぐわん

ドクドク

ぐわん

もうむりっ  
こわれちゃっっ  
ああっ!!

ブルン

はっ

おっ

ぐわん

ぐわんぐわん

壊れちゃっっ?  
じゃあ  
やめちゃっっ?

ば、馬鹿……!  
やめるなよ  
もつと犯せよ!

ぐわん

ブルン



だめっ  
や、やめないでっ……

いっぱい  
ずぼずぼ  
してください……!

そうそう、そうだったっ……  
もっとやっちまえ……!



イイツ  
あああっ……!  
いくじうっ……!

俺も  
俺もイクよ  
ねーちゃん……!

ビブッ  
ビブッ  
ビブッ

何を…  
やっ  
てんだよ  
俺

過去最高に気持ちよかった  
オ●ニ一の反動

それは、過去最高の  
罪悪感だった



ビブッ  
ビブッ

あぁ

あぁ

びゅん  
びゅん

びゅん  
びゅん  
びゅん

あぁあぁっ!!  
イっちやっ!!

あぁ

RIP-Comic

©アトリエさくら



義

姉

が

AV  
女優  
になった件

弄られて悦ぶスグベな身体

2

分冊版

RIP-Comic



侑斗ー  
あがったよー

じゃあ俺も…  
って、なんで  
裸なんだよ！

タ、タオル  
くらい巻けよ！

は？  
何いままら  
めんど

でもあれを見た後だと  
どうしても  
意識してしまうー

す  
はい  
ん

少しは人の目  
気にしろよ！

家族なら別に  
いいじゃん

今までは裸で  
うろついてても何も  
言わなかった

…でも  
今は違う

くっそ…どうして  
俺がこんな  
悩まない  
いけないんだよ

それから数日が過ぎた  
ねーちゃんが撮影した  
2本目のビデオ

俺は小遣いを泣く泣く  
電子マネーに換えると  
ねーちゃんの新作動画を  
購入した

一般人のようなねーちゃんを  
カメラをもった二人組が  
突撃していく  
素人系のAVのようだ

あーなんだー  
彼氏いるのかー  
えつと何時に  
待ち合わせ？

それがちよつと早く  
着いちやつて  
30分後なんですよ

結局、ねーちゃんはこの  
二人の安っぽいナンパに  
付き合う流れになった

…彼氏いるって  
設定なのか

んっ…むっ…むっ  
あんっ…ジユプッ…！

ぐわぶっ

ぐわぶっ

すげー…フ●ラ  
好きなの？

んはっ…はあ…  
どっちかって  
いうと好きです

俺のもしやぶって  
みろよ…っ…くそ  
ねーちゃんめっ…!!

口に出して  
ねーちゃんを罵る

まるで、自分が  
ねーちゃんの口に  
突っ込んでいる  
ような感覚

ツツツ…!!?

男の射●に合わせて  
俺もイった

ズ  
ズ

ズ  
ズ  
ズ

ああっ、はんっ！  
は、はいってっ…  
くるっ……ああっ……！

そしてねーちゃんは  
無理やり  
入れられてしまった

ズッ  
グッ  
グッ

あ、あっ…  
奥まで  
届いてるっ…  
ああっ…

アッ  
アッ

こっちも最高だねえ！  
これは彼氏羨ましいわ  
喜ぶでしょ！

あっ、あんっ…  
もうだめっ…！  
あっ…  
イキそうっ…！

くそっ…  
めちやくちやに  
犯●てやりてえ…！

ブルッ

もし俺があ  
男優だった  
ら、今すぐ  
イキ狂わせ  
てやるのに  
……!

彼氏こんな  
ことして  
くれない  
でしょ

ハア、ハア……  
してく  
れないっ

ほら、彼氏に  
ごめんなさいは？

ああ……  
ごめんなさい  
ゆづり……ああ……  
んくっ、ひっ……

え……  
いま……なんて  
いった  
ねーちゃん……？

あはっ……侑斗  
ごめんっ  
またいつ  
ちやうし……  
ああーッ……!

…俺の…  
名前呼びながら  
やってんの…？

ドン引きだよ  
俺を彼氏に  
見立てて  
やってるなんて…

でも…なんで俺…  
むちゃくちゃ  
勃起してんだよ…!!

はあっ、いっつ  
さ、最高っ…!!  
くあああっ!!

二人の絶頂と共に…  
…俺も果てた

そろそろねーちゃんの  
3作目のAVが  
あがるころだろう

ねーちゃんが  
責める内容…とか  
言ってたけど

弟としては姉がどんな  
プレイをしたのか  
確認しておかなければ  
ならない

カチッ

んふふ…なに  
期待してるの？  
啞えて貰えると  
思ったんだ？

え…

こんなに硬くして…  
シコシコ我慢  
出来たら啞えてあげる

しゅるっ

しゅるっ

今まで見て来た  
ねーちゃんとはまるで  
別人だった

ああすごい…  
こんなにかがちにな  
ったのを入れたら  
すぐく気持ちよさそう…

あ、あっ…

しゃっ

グニョ  
グニョ

しゃっ

ちよつとだけ  
舐めちゃお…  
んっ…チユルツ…

あゝあ…ちよつとしか  
舐めてないのに、オツユ  
一杯出て来ちゃった

そんなに

嬉しかったんだ

ぺろぺろされるのが

へちや

へちや

ふふっ

あ、あ……

ああ：  
苦しそうな顔：  
そんなに私の手が  
気持ちいいんだ

なら手だけでも  
いいよね？  
セックスしなくても  
大丈夫だよ？

ニョ  
ニョ  
ニョ

いいやですつ  
セックス  
したいですつ……

んふつ  
このお×××  
見てたらわかるよ  
それくらい

お腹がたふたふに  
なるまで、精●  
注ぎ込みたいって  
思ってるんでしょ……

ム  
ム  
ム



ほら…射●  
しちやいなよ  
情けなく射●  
しちやいなよ

出したら気持ち良くなれるんだよ？  
ほら…ほら、ほら…

あ、あつ、だめ、  
本当にもう  
ダメですっ…！

キュッ

キュッ

キュッ

キュッ



あはっ…すつごおい…  
そんなに沢山  
溜め込んでたの？  
気持ち良かった？

でも  
えっちはお預けかなー…  
ソーローなお×××  
好きじゃないんだよねー

…っ!!

じゃーあ…頭下げて  
やらせてくださいって  
言ったらささせてあげる

ほら…セックス  
したいんでしょ？  
私に種付けして  
孕ませたいんでしょ…？

…やらせてください  
お願いします  
やらせてください…!!

ねーちゃんと種付け  
セックスさせて  
ください！  
お願いします！

ふふ…そんなに  
したいんだ  
じゃーあ…  
させてあげる

でーもー…私のことも  
ちやあんと気持ち良く  
してくれないとダメ…  
いい？

んっ…はあっ  
はいつちやった…

私の中に入れたら  
子●にあくさん射●  
するまで抜いて  
あげないから…いい？

や・く・そ・く…

は、はらっ…

アゲッ  
アゲッ

アゲッ  
アゲッ

ああっ…その顔…  
いやらしいことしか  
考えてない顔…♪

アゲッ  
気持ちいいんでしょ？  
ねーちゃんのお×××  
すぐく気持ちいいって  
言ってる…？

アゲッ  
アゲッ

きゅんきゅんですわい…  
すげーくさくさですわい…

あれ…いま、自分の  
事ねーちゃんって  
言った…？

アゲョッ

アゲョ

アゲョッ

はあああつ…  
もうだめつ…!!  
くっ…ああつ…!!

アゲョ

お、俺もイキたい  
です…あ、あつ  
い、一緒に、イキたいっ…

射●したいの…？  
ふふ…まだだーめ…

もう一回、気持ち良  
なりたいな…だから  
もうちよつと我慢してね

ちゅぽ

ちゅぽ

ちゅぽ

ちゅぽ

ふふっ♡

ふふっ♡

そんな、あ  
あつ…ああつ…

俺だつてイキたいのに…!!  
自分だけ楽しんでっ…  
ずるいじゃないか…!!

あ、ああつ…!!  
…また  
イカされちゃった…  
すっごいね

だから…  
な・か・だ・し…  
してもいいよ…

わたしも、もう限界  
だからっ…一緒にっ  
イツ、クウウ…ツ!!

ああ…すごい…  
子●の中に、あなたの  
精●が流れ込んでくる…  
すっごく暖かくて…

はま♡

はま♡

ふ♡  
ふ♡

ふ♡

これからは…  
私に種付けすること  
だけ考えて  
オ●ニーしてね…？

私も、あなたに中●し  
される事を想像しながら  
いっぱいオ●ニー  
するから…

ね…やくそく  
…ふふっ…バイバイ  
ちゅっ…

RIP-Comic

©アトリエさくら



義

姉

が

AV  
女優  
になった件

弄られて悦ぶスグベな身体

3

分冊版

RIP-Comic



あゝ残念  
間違っちゃったかー

なぜか俺は  
ねーちゃんの  
彼氏という設定で

脇役として  
ナンパもののビデオに  
参加することになっ  
てしまった

出されたクイズに  
カップル二人で同時に  
フリップに答えを書き…

同じ回答だったら正解  
違う回答だったら  
不正解で罰ゲーム

全問正解で賞金が出ると  
いう設定だが  
まあ、所詮嘘企画なのでー

クイズを間違えた  
ねーちゃんは

罰ゲームを受けるとい  
う撮影の流れだ

じゃあ紗夜ちゃん  
罰ゲーム、ここで  
受けてもらいます

え、えっ…!!?  
ほんとに  
するんですか?

はい、そういう  
ルールですから

じゃあ紗夜ちゃん  
早速脱ごうか

だ、だって  
彼氏ほら…  
そこで見てますし

だいじょーぶです  
これマジックミラー  
ですから  
バレませんって

ち、ちよつと…  
大きくないですか  
これ…

彼氏のと  
比べて  
どうですか？

それは…  
こっちの方が  
おっきいです

じゃ、早速  
舐めて大きく  
してください

カッ  
カッ

んっ…んはあっ…  
…おっきすぎて  
口に入らないです

彼氏  
気になる？

気に  
なります

大丈夫大丈夫  
ほら、もっと  
舐めて

上手だね  
彼氏でいつも  
練習してるの？

んは…  
はい

好きなんだ  
フ●ラ

ん…  
好きな方かも  
ふっ…クチュ  
んっ…

っ…やばいね、これ  
彼氏すぐ  
イっちゃうでしょ

はい

めっちゃん気持ち  
いいもん  
彼氏羨ましいよ

ほんとほんと  
このまま口に  
出していい？

彼氏には内緒に  
するから

…なら  
いいですよ  
チュプツ……



あー…最高だわ  
っ、それ…  
いいよイキそう

ズ  
ン  
ッ

っ  
っ  
…  
!

カ  
ユ  
カ  
ユ

ん  
ん  
っ  
…  
ご  
く  
っ  
…  
こ  
く  
っ  
…



す  
っ  
ご  
い  
ね  
全  
部  
飲  
ん  
じ  
ゃ  
っ  
た  
?

は  
い  
飲  
ん  
じ  
ゃ  
い  
ま  
し  
た

ふ  
は  
っ

え  
っ  
ろ  
い  
な  
あ  
彼  
氏  
ほ  
ん  
と  
羨  
ま  
し  
い  
よ

あ  
の  
ー  
…  
じ  
ゃ  
あ  
こ  
れ  
で  
え  
っ  
ち  
は  
…

えっ  
大丈夫大丈夫  
まだ出来るから

えっ、でも……!

え、うそ、あ  
いやっ、だめっ……!

ほらほら  
入っちゃうよ

あ  
あ  
あ  
あ  
あ

っ……  
あああああっ……!

あ  
あ

あつ、すっごい  
締め付けてくる  
きつついね  
紗夜ちゃん

はっ

はっ

ズ  
ズ  
ズ

ズ  
ズ  
ズ

だめっ… あ  
だめ、声  
聞こえちゃうっ…!!

ズ  
ズ  
ズ

さっきの  
お返しだから  
いっぱい気持ちよく  
なっっていいから

ぐわんぐわん  
ぐわんぐわん

…いや…あ、あつ  
そんなに深いの  
だめっ、はっ、あつ!

ズ  
ズ  
ズ



ほら、そんなに  
声出したら  
彼氏に聞かれちゃうよ

だめ、激しく  
しないでっ…

んっ

んっ

激しいの  
変に…なるっ！  
イツちゃうツ…  
私っ…

彼氏が  
隣にいるのに  
感じちゃうんだ

はあっ

はあっ

アズツ

アズツ

アズツ

ち、ちがっ…！  
こ、こんなにつ  
気持ちいいの  
覚えたら

も、もうっ  
もどれなく  
なっちゃうっ！

はっ

はっ

戻れなく  
なつちやえば  
いいじゃん

いや、いやあつ  
それはつ…  
それはあつ…!

オギャ

はっ♡

ほら紗夜ちゃん  
俺もそろそろ  
いいかな?

ブツツ

オギャ

だ、だめ…だめつ…!  
イ、イクウツ…  
だめええええつつ!

オギャ

はっ♡

はっ♡

オギャ

すごかったね  
紗夜ちゃん  
絶叫だったね

はーっ  
これ、本当に  
聞こえて  
ないんですか？

大丈夫だよ、ほら  
ヘッドフォン  
してるでしょ

まだ時間あるから  
もう一回  
やっちゃおうか

やっぱり  
締まり  
いいねえ  
紗夜ちゃん

あふああつ……！  
お、奥までっ  
すごい届いてるっ……！

アッ  
アッ

アッ  
アッ

アッ  
アッ

すっごい  
敏感だね

だってっ  
全然違うからっ  
んっ、あぁっ！

アッ  
アッ  
アッ

そんなに  
気持ちいいの？

だ、だってっ…  
おつきくて、固くてっ  
…いっぱい動いても  
イかないからっ…！

だめ、だめっ…  
それきもちいいっ…！  
気持ちいいっ…！

アッ  
アッ  
アッ

アッ  
アッ  
アッ

すごいね  
イキまくってる  
じゃん

オゲェッ

じゃあ  
今のうちに  
たくさん  
しとこうね

だって、だってっ！  
こんなに気持ち  
いいエッチしたこと  
ないからっ…！

ちゅぽっ  
ちゅぽっ

するっ、きもちいい  
えっちいっばい  
するっ…！

オゲェッ

すご…  
彼氏にも  
そんなの  
してるの？

してないっ…したら  
イっっちゃうからっ  
してないのっ…！

ちゅぽっ

ちゅぽっ

じゃあ、最後に  
また中●し  
しちやおうか

オゲェッ



それから  
しばらく経った

今日もねーちゃんは  
撮影があるらしく  
帰りが遅くなると言っていた

…あ…  
もしもし、侑斗？  
今終わったん  
だけどさー…

これから帰るから  
ちよつと  
起きててくれない？

は？  
何だよ

ねーちゃんちよつと  
感じすぎて  
歩けなくなつちやつて

タクシーで  
家の前までいくから  
ちよつとおんぶお願い

はいはい  
めんどくせーな…  
ったく

ほんとごめん  
今度何か  
埋め合わせするから  
考えといて

…ん  
埋め合わせ？

じゃ  
一旦切るね？



埋め合わせ…ってことは  
何かお願いしたら  
聞いてくれるってことか？

だとしたらー

いやいやいや  
…まさかな

いくら何でも  
常軌を逸している

姉とセックスしたい  
だなんてー

RIP-Comic

©アトリエさくら



義

姉が

AV女優になった件

弄られて悦ぶスグベな身体

分冊版

4

RIP-Comic





…あら

今日みるのは  
ねーちゃんが憧れの人と  
言っていた  
男優とやっているA.V.だ

カチッ

紗夜ちゃん  
すごいピンカンだね



…なんかいつも  
より感じちゃってる  
かも

ムニャ

ムニャ

いつももまごつて  
やる気  
まんまんすぎる……

っ……

すごいね  
紗夜ちゃん  
上手いよ

ぢゅぽっ

ぢゅぽっ

なんなんだ  
この感覚は

んはっ…  
欲しくなっちやい  
ました

もう欲しいの？  
…じゃ  
入れちゃうよ？

ああっ…  
んんんんっ…!!

ぶっ  
ぶっ

ぽんぽん

ぢゅぽっ

俺…まさか  
妬いてるのか…!?

いつちやった？

…えへへ…  
小さくいつちや  
いました…

…なんでそんなに  
幸せそうなんだよ…

中すごい  
ぐつしよぐしよ  
そんなに  
欲しかったんだ

感じてるねーちゃん  
は何度も見てきて  
いるはずなのに

ズッ  
ズッ

欲しかったですつ…  
凄いつ…いつ…  
すごい、気持ちいいつ

しゃあ今日は  
いっぱい味わって  
いかないかね

ズッ  
ズッ

なぜか…苦しい

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

最高にエロくて  
興奮するんだけど…  
同時に嫌な気持ちに  
なってしまおう

またきちやうっ…  
だめ 気持ちいいの  
だめえっ…

お、おい…  
まてよ…イクな  
ねーちゃん…!!

んんんっ—っ  
だ…めえっ—!!

しゅん

しゅん

しゅん

んんん

おん

んんん

おん

んんん

んんん

至極幸せそうに  
まるで  
愛する人にされた  
ときのように…

あっ、んんっ  
すごい……  
セックス大好きっ…

エロいでも嫌だ  
やめてくれって…  
そんな気持ちになる

や、だめ、だめっ!!  
激しいのだめっ!!  
…あっあひいっ!!

はあ

はあ

ズ  
ズ  
ズ

ム  
ム  
ム

ア  
ア  
ア

ム  
ム  
ム

ア  
ア  
ア

今まで『もつとやれ  
激しく犯せ  
イキ狂わせてやれ』って  
思っていたのに…

はっ♡  
今回は  
なぜか思わない…

ま、まてよ…  
やめろ、  
やめろって…

そろそろ  
イっても  
いいかな

一緒にっ… 一緒に  
一緒にイキたいっ！  
あああ——っっ！！



その時だった

侑斗ー？  
入るよー？  
あんた今日  
洗濯当番……

ガヤ  
ガヤ

ねーちゃんのAVで  
オ●ニーしているところを……  
見られた……!!

……!!

……何……  
してんの？

なんで  
ブったおれてんだよ！  
気絶!? まじで!?

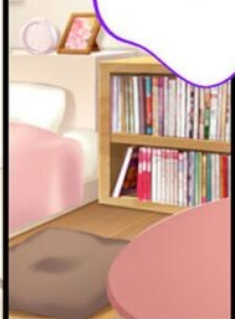
おい、目さませ  
おい、おい!

お、おい、ねーちゃん  
ちよつと、ちよつと!!

ハ  
ア  
ハ



あれ…あたし…



…気絶  
してたんだよ  
心配させんなよ…  
マジで…

…あんたがあたしの  
ビデオみて  
シコったりなんか  
するからでしょ

…なんなんだよ！  
なんであんな  
エロいんだよお前！！

普段のねーちゃんと  
全然違うじゃねーか  
やってる最中！

そんな事言われても  
感じちゃうんだから  
しょうがないでしょ!?

っていうか  
ねーちゃんのAV見た事  
誤魔化そうとしないでよ！  
なんでシコってるのよ！

う、うるせえ！  
しょうがないだろ  
あんなエロい見たら  
誰だってシコるわ！

.....  
あー、もういい

なんか  
ふっきれたわ

.....  
そういえば、さ

...な、なんだよ  
いきなり

埋め合わせの話...  
まだしてなかった  
なって思っ...

...あ、ああ...  
まあそうだけど...

...何でもいよ

え……

埋め合わせ……  
何でも良いよ

侑斗が  
したいこと……  
何でも

……じゃあ  
ねーちゃんと  
やりたい

んんっ……むっ……  
あのさ あんた  
硬くするの  
早すぎじゃない？

う、うるせえな  
初めてなんだから  
しようがないだろ

ぢゅぷっ  
ぢゅぷっ

ぢゅぷっ

んはっ…イキそうに  
なってるでしょ  
我慢しないで出しなよ

う、うるさいな  
別にそういうんじゃない  
ねーし

こんなに反応  
しまくってたら  
入れたらソツコー  
イツちゃうよ？

別に、そんなすぐ  
イったりしねーし…

なんで？ したこと  
ないんでしょ？  
ふっ…むんっんっ…

お、おい  
ねーちゃんっ…  
まじ…

——っっ…！

ビュッ

……姉の口に  
射●する  
ヘンタイ弟

う  
うるせえな……

んふふ……また  
おつきくなつた  
節操ないわ  
ほんつと……

ぢゅぽっ

ぢゅぽっ

え  
ち、ちよつと……  
ねーちゃん……？

ほら、ジつとしなさい  
今ねーちゃんの中に  
いれたげるから

ぢゅぽっ



っふふ  
侑斗のドーテイ  
もらっちゃった...

……やばい  
まじで……入ってる  
ねーちゃんのなかに……  
……俺のが……っ……!!

ズブ  
ズブ

ググ  
ググ



じゃあもつと  
動いても  
大丈夫ね

ググ  
ググ

ま、まて  
ねーちゃっ……!!  
ズブズブ



ふふっ……  
今すぐにも  
イキそうな  
顔してる

ひあ  
ハッ

だ、だから  
してねえから

んんん  
んんん

イ、イキそうになつたらちやんと  
言いなさいよっ…  
んっ…ハア…

アッ  
アッ

ち、ちよつとっ…  
だ、だめっ…  
動かないでよっ…

はぁっ

まだっ…  
全然いけるしっ…

アッ

アッ

アッ

アッ

まじでもう余裕ない  
でもあれ？  
ねーちゃんもしかして…

はっ

搾り取って  
やるから

…ふーん  
ねーちゃん  
本気にさせたな？

別に、セックス  
してんだから  
動いたって  
いいだろ

はっ

アッ  
アッ



あ、やば…  
ちよつと待って  
ねーちゃん…っ…

待たないし  
先にイったら明日から  
ねーちゃんの言うユト  
聞きなよっ…

はっ

掃除とか洗濯とか  
あと晩ご飯とか  
全部やって  
もらうからっ…

アッ  
アッ



ねーちゃんだつて  
先にイったら  
やれよっ…

望むっ…  
ところだしっ…

んっ

知ってるんだから  
ねーちゃんは  
侑斗のことなら  
全部っ…っ…

ブッ

ブッ  
アッ

俺だって  
ねーちゃんの  
事くらいお見通し  
だつてのっ…

だからほらっ  
イけよ……っ！

あっ……くっ  
ああっ  
いつ、やっ…

うそっ…  
うそっ…  
うそっ…

あっ……だめっ…  
イッ……クウっ…

びゅんびゅん  
びゅんびゅん  
びゅんびゅん

びゅんびゅん



RIP-Comic

©アトリエさくら

分冊版

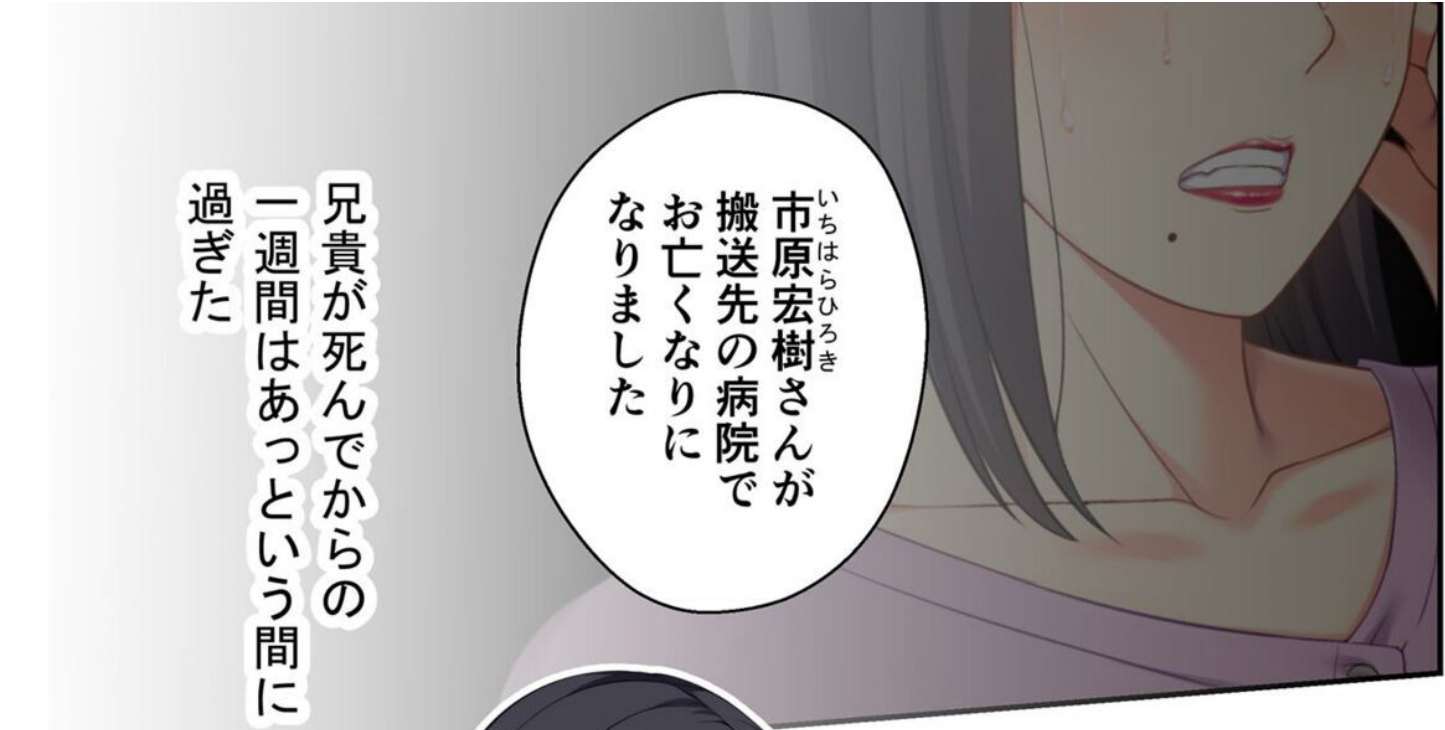
# 未亡人・悠悠里

熟したアソコは義弟の  
モノを味わって

1







いちほらひろき  
市原宏樹さんが  
搬送先の病院で  
お亡くなりな  
りました

兄貴が死んでからの  
一週間はあつという間に  
過ぎた

俺の学費を稼ぐために  
昼夜問わず  
働き続けていた兄貴

そんな兄貴に、いつか  
恩返しができるほど  
思っていたのだけど…

でも…兄貴の  
奥さん…悠里さんは…

こんばんは  
悠里さん

…きっと俺以上に

…!! いや  
許して、あああつ!

ぶほ

がほ

この現実を認めたく  
ないだろうな

んっ  
あああっ  
ごめんなさい！

本当に  
ごめんなさいっ……！  
宏樹さんっ、あっ……  
いやあああっ……

死んだ夫の弟に  
犯●れているなんて――

ズッ  
ズッ  
ズッ

ズッ  
ズッ  
ズッ

アッ  
アッ  
アッ

アッ  
アッ  
アッ

アッ  
アッ  
アッ

アッ  
アッ  
アッ

アッ  
アッ  
アッ

兄貴の死後……

俺は悠里さんと  
その娘、ひまりの生活費を  
毎月工面することにした

今はお金がかかる  
時期だと思えますから  
使ってください

足りない分  
については俺が  
出していきますから

すみません……  
このお礼は、いずれ  
かならずお返しします

ほんとうに  
ありがとう  
ございました  
司さん……

それが、俺から  
兄貴にできる最大の  
恩返しだと  
思っていたから……

そうだ  
司さん

晩御飯、まだ  
ですよね？

え…ああ  
はい

あまり時間が無くて  
大したもののは  
出来なかったん  
ですけど…

えっ、まさか  
用意してくれて  
いたんですか？

お世話になって  
いますし  
これくらいは

ママのごはん  
おいしいよ！  
おじさんもたべて！

…じゃあ  
お言葉に甘えます  
すぐく久しぶりの  
手料理ですよ

よかったら司さんのお食事も、これからはお作りしましょうか？

今まで大したお返しもできていませんでしたし

せめてものお礼にこれくらいは…

そっか…じゃあ時々でいいのでお願いできますか？

ふふっ…  
わかりましたよかったです

そうして俺は週に一度悠里さんの家へ立ち寄るようになった

けれども…いつからだろう

彼女の家に行く目的によこしまな感情が入り混じるようになったのは…

生活も落ち着いて  
きましたね

はい、何とか…  
全て司さんのお陰です  
ありがとうございます

じゃあ、そろそろ  
お礼を考えて  
いただけませんか？

…え…？  
お礼…って…

援助の  
お礼ですよ  
この1年間と…

そして  
これからの数年間の  
対価をそろそろ  
考えて欲しいと思って

…はい…  
そうですね…

必ずこのお礼は  
させていただき  
ますので…

別に  
今でもいいんですよ  
悠里さんにして  
ほしい事がありますから

…え…  
そ、そんなっ…!!  
それは…!!

…兄貴が亡くなって  
もう1年経ったん  
ですよ 悠里さん

悠里さんは対価を俺に  
支払うだけです  
兄貴は関係ないでしょう

そっ そんなっ  
司さん…っ!

悠里さんの目の前に  
俺の肉●をさらけ出す

……その時  
悠里さんが、今にも  
泣きそうな顔をした

どうしたん  
ですか

い、いえ…その…  
宏樹さんのと  
そっくりで…

あまり時間を  
かけると、ひまり  
起きますよ

おっかなびつくりと  
いった様子で  
舌先で確かめるように  
舐めている

わる、

わる

これで  
いいですか？  
んふ…ちゅっ…

ちゅっ  
ふっ

ゆっくりで  
いいですよ  
少しずつ  
慣れてください

んっ、んっ…  
ペロッ…っ…

根本から先っぽまで  
舌先で確かめるように  
悠里さんは奉仕を続ける

その調子で  
続けてください

は、はい  
んっ…ふっ  
うんっ…

しゅ

しゅ

ピョッ

ピョッ

……っ  
いいですよ  
悠里さん……っ

ああ…嘘…  
びくって  
あ……

ビュッ  
ビュッ

んんん…っ!?

…悠里さん、ここから  
先は何をするか  
わかってますよね

は、はい…  
でも…  
宏樹さんに…  
申し訳な……

あっ…!

ハッ  
ハッ  
びゅっ…

それとも、このまま  
押し倒して  
無理やりしますか？

い、いえ…

ああ…  
ごめんなさい…  
宏樹さんっ…

入れますよ

あっ…はあっ  
はああああっ…！

っ…キツイな  
悠里さん

久しぶりの  
セックスだからだろうか

ちゃんと力抜いて  
まだ半分しか  
入ってないよ

だ、めっ、痛い  
…あ、あっ…!

はあっ、うそっ  
そんな、っ  
裂っ、けちゃい  
ます…っ!

あ、っ…ンンッ…  
ごめんなさいッ…!  
宏樹さんっ  
あっ…いやああっ…

ほら  
動きますよ  
悠里さん

悠里さんは俺の  
動きに身を任せていた

この行為が終わるのを  
ただただジッと  
待っているのだ

…でも 心は  
嫌がっているのに…  
体は反応している  
ように見えた

涙声に混じる喘ぎ声  
嫌がりながらも、俺の動きに  
しっかりと反応している  
ようだった

なんだかんだ  
言いながらも  
感じてるんですね

ちがっ…あっ…!  
違いますっ…!  
んんんんんんっ!

久しぶりのセックスですし  
たまにはハメ外しても  
いいんじゃないですか？

いやあああつ、はんっ！  
そんな、ハメを  
外すだなんてっ……！  
あつ……ああつ……！

ストレス  
解消ですよ

だってほら……  
カタチ、一緒  
なんでしょ？

兄貴としてると  
思えば  
いいんですよ

オグツ

ぢゅぷっ

ぢゅぷっ  
ぢゅぷっ

オグツ

ぢゅぷっ  
ぢゅぷっ

ビクッ

違うつ、うあ……ああつ！  
宏樹さんじゃない  
あああつ……ああつ……！

必死に自分に  
言い聞かせている  
でも……  
気づいてしまった

ビクッ

ヌグッ

……いったね  
悠里さん？



そんな…わけ…  
ないじゃ  
ないですか…!

そうですねか  
…我慢  
してませんか?  
辛そうですねよ

が、我慢っ…  
なんてっ…  
してませんっ…!

ん  
ん  
ん



さっきから声を  
我慢しようとして無理  
しているじゃ  
ないですか

気持ちいい時は声  
出していいですからね  
楽しみましょうよ

感じれば感じるほどに…  
彼女の罪悪感は  
大きくなっていくのだろう

無理なんて…!

ズグッ  
ズグッ  
ズグッ

ぶほ  
ぶほ

いやなのにつ  
ああっ、ああっ！  
んんッ……！

あああん……うっ！  
お願いします  
もう、もうっ！

わ、私っ、宏樹さん  
以外の人で、感じたく  
なんてないのにつ……！

…ほら  
またイった  
やっぱり

でも、他人  
じゃないでしょ  
俺たちはもうセックス  
しちゃったんだ

…それに  
悠里さんは  
何度もイった

そんなに気持ち  
よさそうに体を  
くねらせて…本当に  
やめていいんですか？

だめ、だめっ……！  
動かないでっ  
そんなに激しく  
しないでっ……！

…じゃ  
終わりますか

ああっ、えっ  
うそ  
どうしてっ…!!

俺だって  
イキたいですよ  
悠里さんの中で

アッ  
アッ

アッ  
アッ

アッ  
アッ

アッ  
アッ

だめ  
中でなんてっ…!  
許してっ!  
あああああ…!

アッ  
アッ  
アッ

アッ  
アッ

アッ  
アッ

アッ  
アッ

ああっ、お願い…  
んんんんっ…!!

アッ  
アッ  
アッ

RIP-Comic

©アトリエさくら

分冊版

# 未亡人・悠悠里

熟したアソコは義弟の  
モノを味わって

2





悠里さんを抱いた  
あの日を境に、俺達の  
関係は完全に変わった

ごちそうさまー！

はい  
よくできました  
テレビ見に  
行ってもいいよ

はい！  
おじさん  
一緒にみよ？

ああ  
いいよ

.....

ひまりは  
寝ました？


ええ。司さんが  
たくさん構って  
くださったので……  
寝ちゃいました

あの……今日は……  
先週の続き  
ですよ



今日は、一晩  
空けて  
ありますから

そ、そんな  
一晩もなんて……！  
だ、ダメです



一晩空けて  
ありますけど  
一晩中するなんて  
言っていないですよ

ドクッ！



そ、それなら  
いいんですけど……

ニユル……

……じゃあ  
さっそく  
始めましょうか

…じゃあ、今日は  
俺の膝の上に  
乗ってもらいます

あまり  
見ないで…

悠里さんは俺の目の  
前で股を開き、跨った



あ、あっ…あっ…!!  
またっ…また私はっ…  
あ、ああっ…

ぐいっ  
ぐいっ

グッ  
グッ  
グッ

だめ…  
動かないでっ…!!  
わ、私がしますから…  
だからっ…

じゃあ  
お願いします

くっ…うあっ!  
ううっ…  
んん…っ…

ぶほ

あーん  
あーん

慣れているとは  
言い難いが  
ぎこちないという  
ほどではない動き

ぶほ

過去にこの体位で  
したことがあるのだろう

そんなにゆっくりだと  
気持ちよくないんじや  
ないですか?

ぢゅぷっ  
ぢゅぷっ

わたしはっ  
き、気持ちよく  
ならなくても、大丈夫  
ですからっ…あっ…!!

ぶほ

でもそれだと  
俺も気持ちよくは  
ないですよ

そ、そう  
なんですか…？

もっと激しく  
動く方が、俺は  
好きですけどね

で、でも…  
あつ…や、めてっ…  
いやっ…！

ズ  
ッ

ズ  
ッ

ズ  
ッ

ズ  
ッ

はあああつ…あつ  
だめ、だめえつ…!!  
んうううーっ!!

ズ  
ッ

ズ  
ッ

うそ…嘘です  
こんなっ…のっ…

少しは気を楽し  
して楽しめば  
いいのに

こんなこと  
宏樹さんは  
望んでないっ…!!

それは、兄貴に  
聞かなきゃ  
わからないですよ

こんなに敏感なのに  
楽しむ気持ちがないと  
いうのは本当に  
もったいない

ズンズンズン

じゅん

気持ちの持ちよう一つで  
人生をいくらでも  
楽しむことができる  
というのに

ズンズン

ああっ…!! 深く  
そんなに強く突き  
上げないでっ…!!

ががほい  
ががほい

ズンズン

…あぁっ…もう  
気持ちよくなって  
しまうのはっ…!!

だ、だめ…あぁ…あっ  
ほんとにダメなんですっ  
いや、いやっ  
んんん——ッ!

やっぱり  
感じて  
たんですね

ズ  
ズ  
ズ

アッ

…この女をもっと抱きたい  
この女のすべてを、  
俺の腕の中でさらけ出したい

いまだ素直に快感を  
受け入れない彼女を  
俺のセックスの快感で  
染め上げたい

が  
が

悠里さん、観念して  
俺のものに  
なってくださいよ

ハッ

ハッ

そんなのっ  
ありえませつ  
んん……っ

今度は  
俺もイキます  
からね

いや…いやっ…  
また中に  
出すなんて…

びゅびゅっ  
びゅびゅっ  
びゅびゅっ

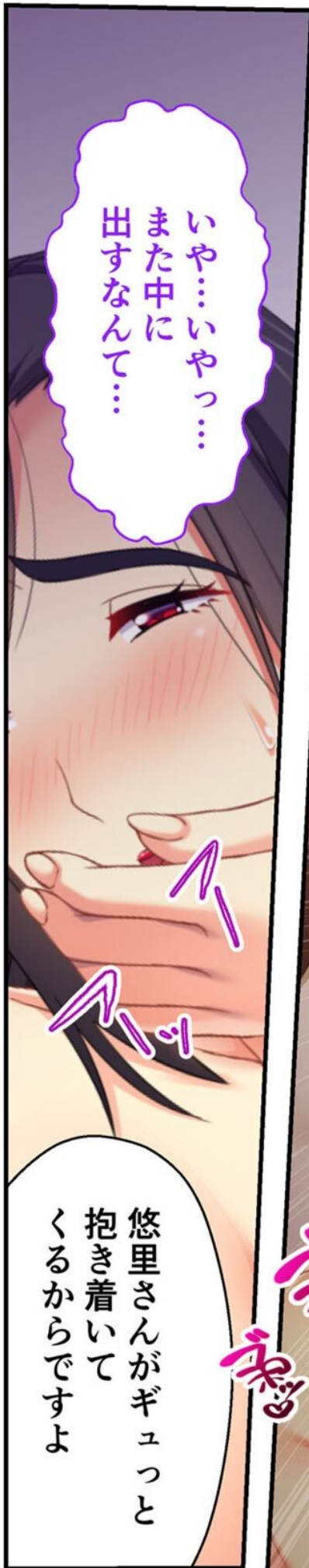
ヌ  
ホッ

そんなっ…  
ま、またっ…!  
いやっ…  
いやあああっ…!

んんん  
んんん

ンン

悠里さんがギュっと  
抱き着いて  
くるからですよ



…さて、まだ  
行けますよね

ぢゅぽっ  
ぢゅぽっ

一回出しただけじゃ  
全然足りない  
もっと…もっととあなたが  
欲しくなる

え…な、なに…?  
どういう、意味…

アッ  
アッ

アッ  
アッ

あ、だめ…いや…  
もうだめっ…  
入れないで…っ…

…まだ  
我慢するんですね  
本当は気持ちいい  
くせに

アッ  
アッ

アッ  
アッ

きもちよくなんて  
ありま、せんっ…  
はあっ…ッ…!  
感じて…ませんっ!

アッ  
アッ

アッ  
アッ

必死に深呼吸をして  
快感を誤魔化そうとしている  
でも…

…根元まで押し込んで  
子●を押し付けると  
彼女の呼吸が止まった

オグツッ

……っっっっ!!

オグツッ

…ここが、すごく  
好きなんですよね  
悠里さん

いいや  
そこは…  
やめてっ…  
あっ…っ…!

ふほ

ふほ

さっきもここ  
突いたとき、すごく  
気持ちよさそうに  
してた

う、うそっ…です  
そんなのっ…  
あ、あっ…あっ…  
そこは  
妊娠しちゃうから  
本当に、ダメ  
なんですっ…

オグツッ

大丈夫ですって  
動きますよ

オグツッ

そんなっ…深く  
入れないでっ…  
はあっ…っっ…!

だってそこはっ  
宏樹さんだけの  
場所だからっ…!

抗いがたい快感に  
襲われているのは  
明らかだった

アゲ  
グッ  
ぢゅほ

…もう、上書き  
されちゃってますよ  
だって、これで  
3回目じゃないですか

ぶほ  
ぶほ

いや、いやっ!  
やめてっ、お願い  
私の中の宏樹さんを  
消さないでっ…!

忘れたくないのにつ  
あ、あ、あ…っっ!  
ンンんんっ—!

びゅ  
びゅ  
びゅ

んん

いいやっ…  
いったのにつ  
動くなんてっ…!!

こういうの  
あまり経験  
ないんですか？

感じたくないっ  
…あ、ああっ  
…やめっ…てっ…  
…くださいっ…!!

いい加減  
認めてもいいじゃ  
ないですか

あっ  
やっ…め、てっ…  
おねっ、がいつ…!!

いやらしい声が出ないよう  
必死に快感を  
我慢している悠里さん

そういう反応  
正直言って最高だ

感じているのが  
まるわかりなのに、それを  
隠そうとして…

あ、あっ…  
許してくださいっ…!!  
もう、もうっ…!!  
だっ…めっ…っ!!

でもあらがえなくて  
気持ちよくなってしまう

俺とのセックスで  
何度イったん  
でしょうね

数えていないのが  
残念ですが、きつと  
すごい回数ですよ?

あああっ…やだっ  
いやだあっ…  
もう気持ちいいの  
いやああっ…!!

そして  
ついに、壁を一つ  
破った気がした

抵抗が無駄だと  
あきらめたのか  
それとも…カラダの  
スイッチが入ったのか

：カラダが  
馴染むような感覚

セックス中の男女にしか  
わからない一体感が  
俺と悠里さんの間に  
芽生え始めていた

ズグズグ  
ズグズグ

ズグズグ

ズグズグ  
ズグズグ

あああつ！  
いやあつ…！  
んんんっ…っ！

ズグズグ  
ズグズグ

ズグズグ

ココロが、素直に  
絶頂を受け入れていた

悠里さん  
出しますよ

ちゅぽっ

早く  
お願いしますっ……!  
あああっ、イクっ!

ちゅぽっ

ちゅぽっ

ちゅぽっ

ちゅぽっ

ちゅぽっ

俺は悠里さんのナカで  
今日2度目になる  
射●をした

ちゅぽっ

ちゅぽっ

ちゅぽっ

ちゅぽっ

あ、あっ  
イっちゃいますっ……!  
んんんんんん——!



こんなにいきやすい  
悠里さんのことだ

兄貴が生きていた頃は  
さぞかしセックスを  
楽しんでいたのだろう  
軽い嫉妬を覚える

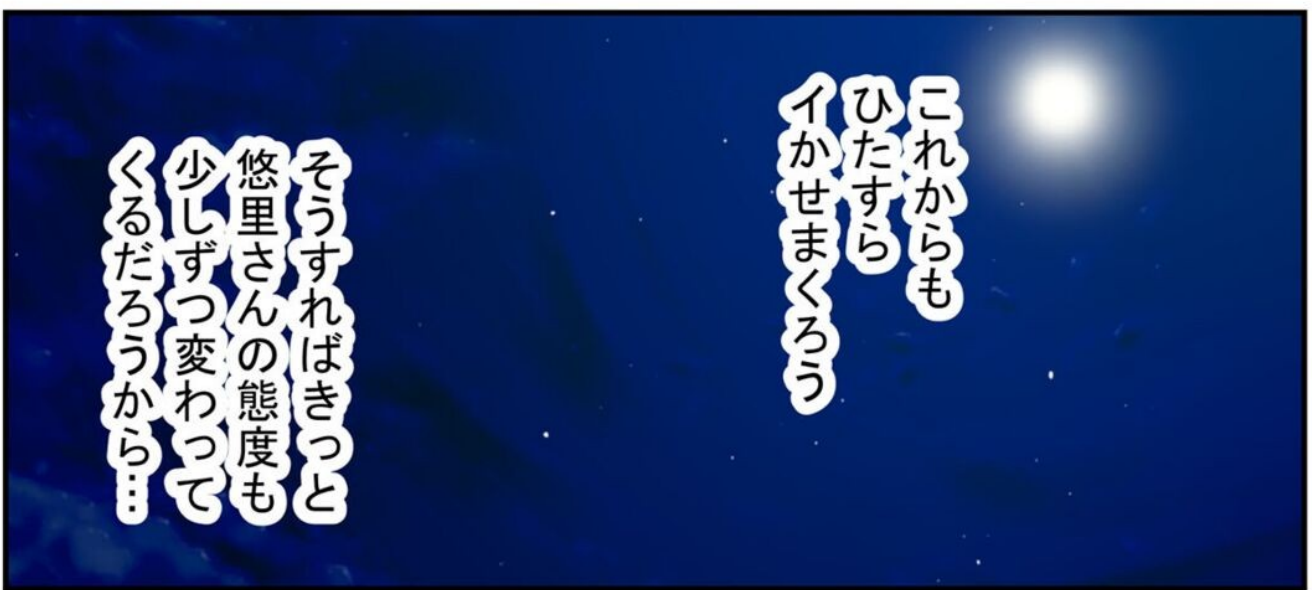
アウ...



……ああ  
そうか

この嫉妬を無くす為には  
悠里さんが昔楽しんでいた  
時以上に、充実した  
セックスをすればいい

俺とするセックスが  
彼女の人生で一番になれば  
嫉妬する必要はなくなるのだ



これからも  
ひたすら  
イかせまくろう

そうすればきっと  
悠里さんの態度も  
少しずつ変わって  
くるだろうから！

RIP-Comic

©アトリエさくら

分冊版

# 未亡人・悠悠里

熟したアソコは義弟の  
モノを味わって

3





こんばんは  
俺です

…どうぞ…

…その…この家で先週の  
ような事をするのは…  
もう止めませんか？

え…？

お、お礼を  
辞めたいという  
わけじゃないんです  
ただその…

ああ…なるほど  
用心の為、という  
ことですね？

司さんのお誘いを  
断るつもりはないので…  
出来れば、ひまりの  
いないところで…

…それなら  
いい考えが  
ありますよ

これなら、どれだけでも感じて声を出しても安心出来ますよね？

んっ、んふうっ！  
んうっ！

…うめき声でも  
わかりますよ

悠里さんが  
イキそうに  
なっているのは

下半身に力が入った  
絶頂が近くなって  
快感を我慢しようと  
しているようだった

でも、そんな抵抗に  
意味は無い

んううううーッ！

程なくして、悠里さんが  
カラダを硬直させて果てた  
あまりに敏感すぎて  
見ているこっちが羨ましくなる

いいですよ、悠里さん  
今日はたっぷり  
イってください

声が出てしまう  
心配なんてしなくて  
いいですから

カラダは  
気持ち良くて  
たまらないって  
感じですよ？

素直に受け入れれば  
楽になれるし  
楽しめもするのに

まったく  
しょうがないな  
悠里さんは

くっ…  
う、ううっ…!!  
う! うっ…!!

…もっとしてほしい  
そんな顔、してますよね  
悠里さん

ううっ…!?  
うう…んうっ!

俺の言葉に、彼女は  
首を振って否定する

しかし、言葉にできないので  
あれば、すっとほける  
ことができる

大丈夫ですよ  
もっともっと…  
もっとたくさん  
してあげますから…

ぐわほ

ぐわほ



んんっ…うっ!!  
んんうううーっ!

んんっ

んんっ

んんっ



こんなセックスを  
経験したらもう他の  
女としても楽しめない



本当に最高だ……

じゃ、また来ますよ

その日、俺は新規の外注  
ライターと打ち合わせを  
するために外出していた

その打ち合わせ場所が  
悠里さんの家の  
近所だったのだ

打ち合わせ自体は  
短時間で終了した  
：折角だから寄っていくか

えっ：司さん  
こんな時間に  
どうしたんですか？

ああ、仕事でたまたま  
近くに来てね  
どうしているかと思って

そ、そうですか…  
すみません  
散らかっていて…

ひまりは  
幼稚園？

…は、はい

なら好都合だ

会社に戻る前に  
悠里さんもいただく  
ことにしよう……

ズツ  
ズツ  
ズツ

んんんんんッ！  
ンッ！ ンンッ！

もみ

最初のころに比べると  
相当に慣れてきている

愛撫もしていないと  
いうのに、いとも簡単に  
俺の肉●を  
啜え込んでしまった

声はやっぱり  
我慢するんですね

アッ  
アッ  
アッ

アッ  
アッ  
アッ

それは、だってっ…  
こんなところで  
するからっ…!

くうっ…  
あっ、んっ  
はあああっ…

がはほ

がはほ

アッ  
アッ  
アッ

…ただ、それに付き合っ  
てやるかどうかは、また  
別問題だが

も、もうだめっ…司さんっ  
ああっ…いっ…く…  
ううううううーっ!

ああっ…ああっ  
お、お願いします

ひまりが  
きてこない  
うちに、はやくっ…

ズッ  
グッ  
グッ  
グッ

んっ  
んっ  
んっ

じゃあ、少し  
乱暴に動きますよ

俺の言葉に、悠里さんは  
こくこくと頷いた

ズン  
ズン

ズン  
ズン

悠里さん  
声大きいですよ

我慢しないで  
いいんですか？

はっ、あっ！  
だ、だっ！

我慢、してますっ  
これでもっ……  
ふあ……うっ！

ズン  
ズン

ズン  
ズン

ズン

イツ…グッ…!  
うううううううう…!

だ、だめっ、声  
我慢しなくちゃ  
いけないのにつ…!

兄貴への想いが  
再び彼女の心に宿ったのか  
悠里さんの反応が変わった

れろっ

ちゅぽっ

私、たくさん  
裏切ってるっ…!

司さんでっ  
きもちよく  
なっちゃ…  
いけないのにつ…

なのにつ…  
あ、あ、あ  
ああっ…!

アッ  
♡

アッ  
♡

アッ  
♡

アッ  
♡

ほら、受け入れ  
ましようよ  
現実ですよ、これ

あ、当たってるっ…  
そんなっ、はっ  
くっ、あっ、あっ!

受け入れたら  
楽になれるん  
ですよ?

ズグッ  
ズグッ

そんなに奥に当てっ  
ないでっ…!!  
ああっ…  
お、お願いっ…!!

いや、きもちいい  
気持ちいいっ…  
感じちゃ…  
だめなのにつ…

♡♡♡

ちゅっ

ズグッ



あああつ、いつ  
いやああああ……！

これだけ気持ちよく  
なれるカラダだと  
いうのに

本人はいつまでも  
受け入れようとしない

あああつ……んっ……  
お、お願い、もうっ……  
もうっ、やめてっ……！

兄貴が  
もういない  
ことも

今は俺が  
悠里さんたちの生活を  
守っていることも

勿体ない……  
本当に  
勿体ないですよ

悠里さんがすべてを  
捧げるべき男が  
俺だということも

ぐわほ

ぐわほ

ほら、悠里さん…  
出しますよ

ズッ

ズッ

すべて受け入れれば  
いいというのに…!!

もっともっと  
気持ちよくなっ  
てください

お願い、もう限界っ…  
許してっ…お願い  
私、もうッ…!!

兄貴とのセックスを  
忘れるくらいに…  
気持ちよく、ね

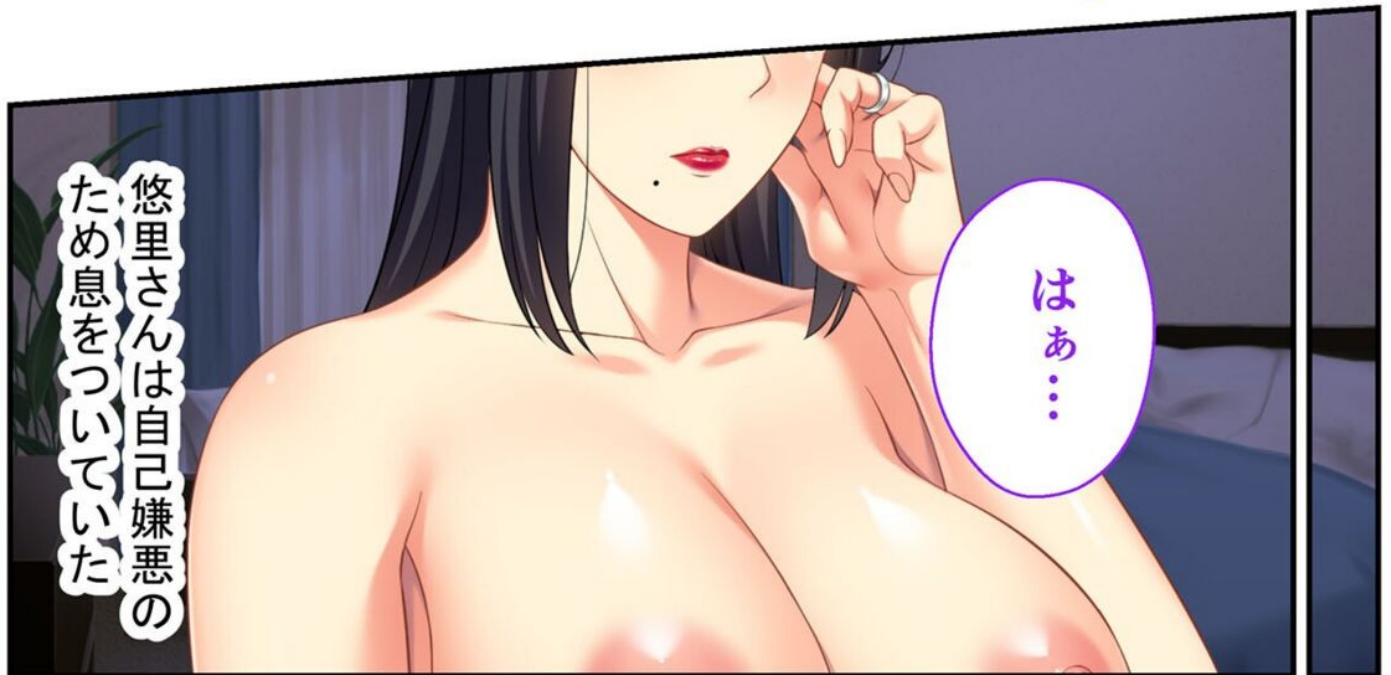
ズッ

ハッ  
ハッ

ハッ

ハッ

ハッ



…罪悪感は、まだ  
消えないんですね

私はひどいこと  
ばかりしている…  
宏樹さんを  
裏切ってばかり…

これは  
浮気じゃなくて  
代償を支払っている  
だけ……

そういう考え方を  
して割り切った方が  
きっと楽ですよ

…そう…  
なんでしようね  
きっと…

……………  
帰りますね  
もういい時間だ

はい…  
おやすみなさい…

RIP-Comic

©アトリエさくら

分冊版

# 未亡人・悠悠里

熟したアソコは義弟の  
モノを味わって

4





気づけば兄貴が  
死んでから1年の  
月日が流れていた…

ここ最近の仕事が  
忙しくて市原家に  
あまり行っていなかった

行って月1程度  
この時間、悠里さんは  
家にいるだろうか？

おーい！  
おじさーん！

振り向くと、公園の中に  
2人の姿があった



こら、ひまり  
声おっきい

久しぶり  
おじさん

ね  
おうちで  
あそぼ？  
ね、ね？

あー、はいはい  
いいよ？  
大丈夫ですよね？  
悠里さん？

……ええ

夕食の後  
たっぷり  
遊んだせいか……

ひまりは今  
ぐっすり眠りついている

……久しぶり  
ですね  
こうするのも

…はい

じゃあ準備  
しますね

いいんです  
私が…  
しますから……

悠里さんが膝立ちになった  
彼女の目の前に  
いきりたった俺の息子がある

唾液をたっぷりと絡ませて  
悠里さんは俺の  
男性器をしゃぶっていた

ちゅぽ  
ちゅぽ

ちゅぽ  
ちゅぽ

悠里…さん  
すごい  
うまいですねっ…

んはっ…はー…  
はーっ…  
気持ちいいですか？

ええ、気持ち  
よすぎます  
久しぶりですし…

んんっ  
もっとしますね…  
んっんっブッ…

あ、あっ…悠里さん  
それっ…やばいっ…

もう十分すぎるほどに  
勃起した肉の裏側を…  
悠里さんの熱い舌が  
ずるりと這った

今日は…私が  
上でも  
いいですか？

ブツ  
ブツ  
ブツ

ブツ  
ブツ

ブツ  
ブツ

もしかして  
悠里さんも  
欲求不満だったん  
ですか？

ぶほ  
ぶほ

そんなっ  
こと…  
んんっ、ふあう…

ぶほ  
ぶほ

ああ、くんんっ！  
あっ、だめっ…  
司さんっ…  
くっ…あああ…

||

||

いったいどれだけ…  
どれだけ、俺を興奮させれば  
気が済むのか、この女性は…

ああああっ！  
激しすぎますっ……！  
だめ、もっと  
ゆっくりーッ！

そういう悠里さんだったが  
気づいていないのだろうか

ぐわぶっ

ハッ

：いや、自分が  
動いているということにも  
気づいていないのかもしれない

あっ、あっ  
ごめんなさいっ……  
あ、ああっ……！  
宏樹さん……っ

オゲムッ

ぐわぶっ

んっ

んっ

俺たちは完全に  
快感に憑かれていた

兄貴のことが  
今も忘れられないん  
ですか

オゲムッ

ぐわぶっ

オゲムッ

ご、ごめんなさい…  
忘れないと  
いけないって  
わかってるのに…

こうして司さんと  
していると、あの人に  
抱かれていますよ  
感覚に襲われるんです…!!

…忘れさせて  
あげますよ

ああああっ!  
ま、また来るっ…

一緒にイこう  
悠里さん

いぐっ…い、いぐ  
も、もう  
だめ、だめっ…  
あ、ああああっ!!

ビクッ  
ッ

ぶっ  
ぶっ  
ぶっ

いぐ  
いぐ

ビクッ  
ッ

ちほ  
ぶっ  
ほ

それからも……

はあっ……だめ  
あ、あっ……  
司さんっ……

ズブッ

ズブッ

ズブッ

じっくりと、じっくりと  
彼女のカラダを  
快感で染め上げていく

ズブッ

…ほら、悠里さん  
イクなら  
キスしながらですよ

くるん

っ、ふっっ……  
んんっ……  
んんんっ……  
んんんっ……!!

ズブッ

いい顔になってきた  
快感にとろけた表情

ズブッ

セックスに  
はまりつつある、雌の顔

ズブッ

もう、だめっ  
また……っ  
い……くうっ……!!

……じゃあ  
そろそろ終わりに  
しますか？

もっ……もっ  
我を忘れて、セックスに  
没頭する姿を見たい

この敏感すぎるカラダに  
徹底的に快感を  
植え付けてやりたい

オゲムッ

オゲムッ


オゲムッ

はあっ！ はあっ！  
だめ、だめっ  
やめないでっ  
抜いて、お願いっ……!!

ふふっ

ぢゅぽっ  
ぢゅぽっ

ふふ……  
わかりましたよ  
悠里さん……



少しずつ積極的に  
なり始めた悠里さん  
にその日の俺の欲求は：

んあああつ…  
出てるっ、あついのっ  
なかでええっ…!!

ゴムゴム  
ゴムゴム

一回だけでは  
収まらなかった

俺は横に眠る悠里さん  
にたびたびちよつかいを  
かけてカラダに  
スイッチを入れては…

んんん  
んんん  
ゴムゴム

—喰った

ぢゅぢゅっ  
ぢゅぢゅっ

ぢゅぢゅっ  
ぢゅぢゅっ

ぢゅぢゅっ  
ぢゅぢゅっ

悠里さん  
ここもぷっくり  
充血して  
いやらしいですね

あっ

だ、だめです、司さん  
そこ、きたなっ……!  
あっああ、ああっ……!

—喰った

アギョッ  
アギョッ

だって、あっ  
ダメ、だめえっ……!  
許してっ……こわれるっ  
あああっんっ!

アギョッ  
アギョッ

ぢゅぢゅっ  
ぢゅぢゅっ

ぢゅぢゅっ  
ぢゅぢゅっ

何度も何度も  
悠里さんの体を味わった

うろうろ……っ  
いくっいくっ……!!  
いくうろうろ……っ!!

あああああっ  
きもちいいっ……!!  
きもちいいのっ!!  
司さんっ、あんっ!!

一晩の間に何回抱いたのか  
もはやわからないほどに

俺は……悠里さんを  
徹底的に抱きまくった



あああん……！  
だ……めえっ……えっ！

ズ  
グ  
ッ

……そして人生で初めて  
一晩で10回にも及ぶ  
射●をした

グ  
グ  
グ  
グ  
グ  
グ

んふううう……  
なかでっ  
司さんのっ  
でてる……っ

すべて、悠里さんの中で  
子●はもう、俺の精●で  
どろどろに塗れてしまっ  
ていることだろう

もう、悠里さんには  
抵抗する気力は残っていない  
それどころか——

あああんっ……  
ちから  
はいらないっ……！  
んあっあああっ！

グ  
グ  
グ



っす、っす、っす……  
すごく  
すごく  
すごくっ……!

いいですよ  
俺が全部  
しますから

もっともっと  
感じてくださいね  
悠里さん

ちゅぽ  
ちゅぽ

ちゅぽ  
ちゅぽ

ちゅぽ  
ちゅぽ

ぶぽ

ぶぽ  
ぶぽ

あああっ!  
そこっ!  
そこ好きなのっ  
司さん、もっと……!

ふふ  
締め付け  
すごいですよっ  
悠里さん……っ!

ぶぽ

ちゅぽ



はああ……  
ハア……  
すず……

司さん……  
また次……  
待っています……

きもちいい  
こと、して  
くれるなら……

……ええ  
もちろんですよ

これからも二人で  
楽しんでいきましよう……

気持ちよければ何でも  
いいという快感の世界を……

おやすみ  
悠里さん

終

RIP-Comic

©アトリエさくら



巨乳義姉ネトリく兄貴に秘密のイケナイ関係く

# 背徳の浮気SEX

6



優しくて  
綺麗で

おまけに  
おっぱいも  
大きくて！



二人の新居に居候の  
俺は兄貴と千晴さんの  
セックスを覗き見ながら  
シヨるのが日課になっていた

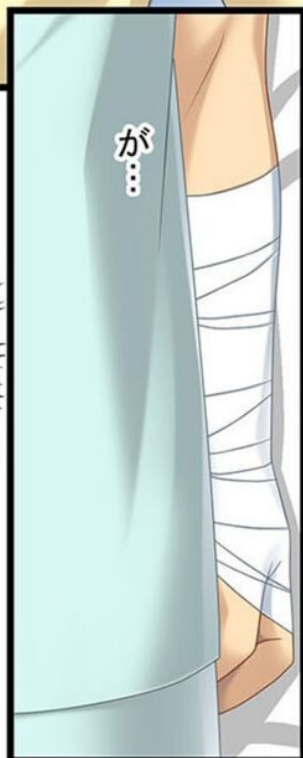


ちはる  
千晴義姉さん  
兄貴と半年前に結婚した  
俺の義理の姉さんだ

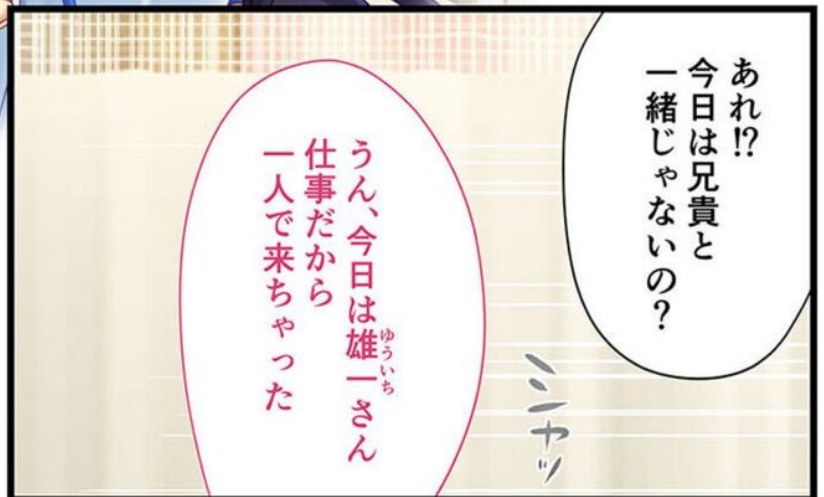
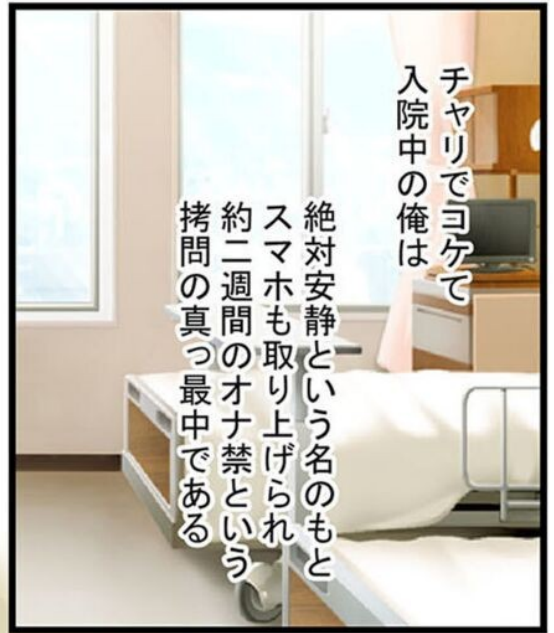


くっそー  
シヨりたいいい!!!

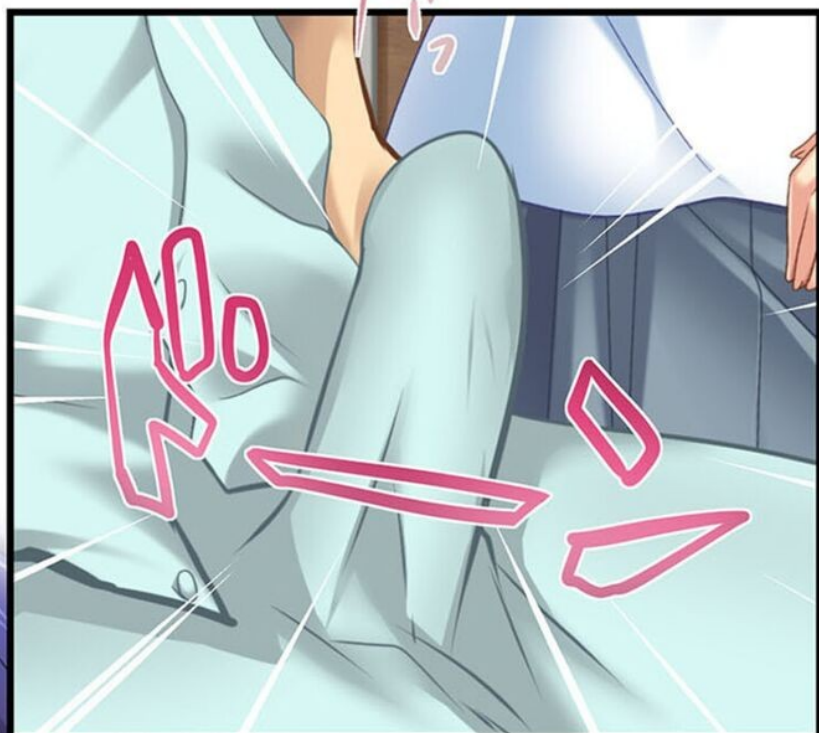
俺は今  
オナニーどころじゃ  
ないのであった



が！











他の人に  
バレちゃうでしょ？



えっなんでっ...



千晴さんが俺のちんこ  
しごいてるッ



オナ禁にして...  
千晴さんにごんな事...

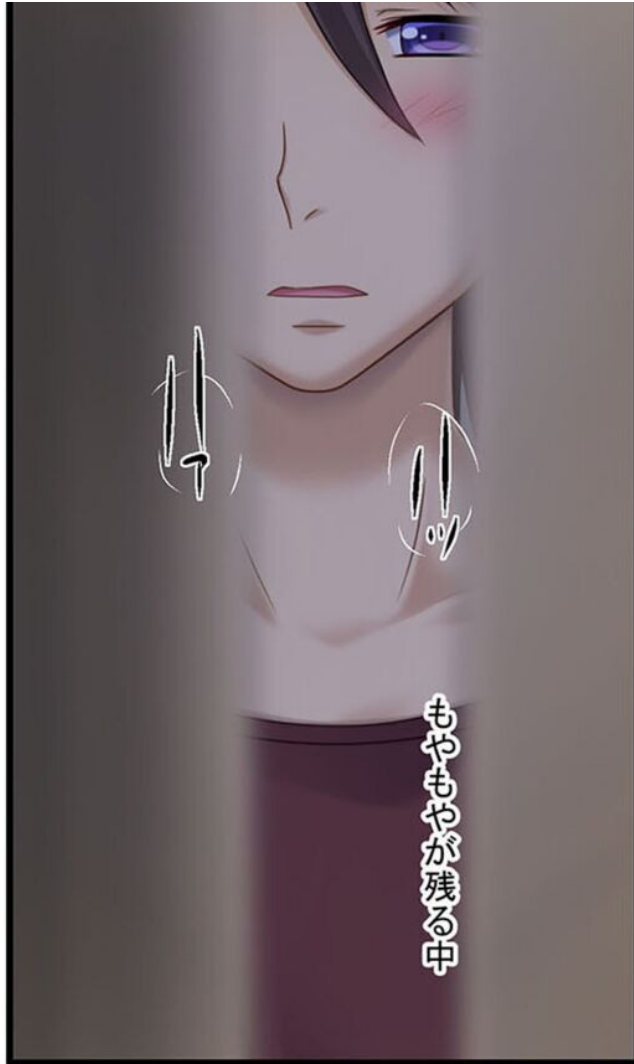
耐えられるわけッ



いっぱい...  
出ちゃったね♡

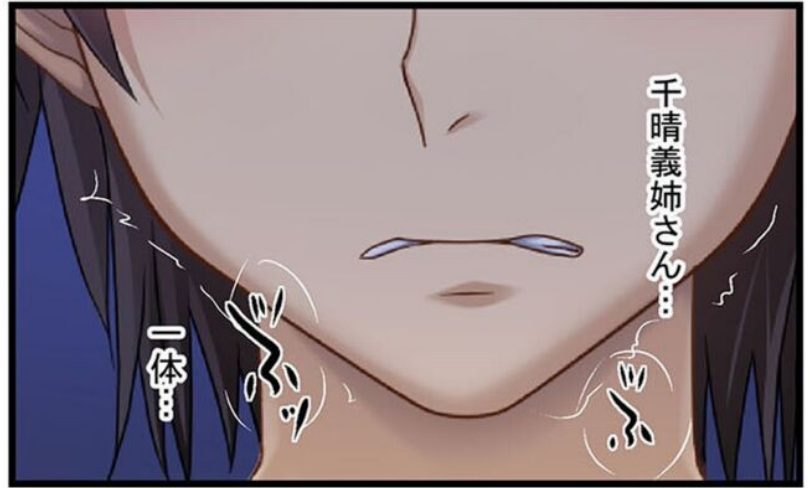


ああッ













良いんだよ?

好きにしても

え?



ホント千晴義姉さん  
何考えてるんだよ

壮太くんが  
喜んでくれるかなって

えっと…なんで  
そんな恰好を…



あーッ  
もうッ我慢できないッ

きゃあ



ダメだ…  
そんなの…

好きになって…



だけど…





千晴義姉さんのツ

子宮ッ

興奮…  
しちゃったの？

だって…っ  
このまま出したら…っ

千晴義姉さんが  
俺ので…

妊娠…しちゃうかも  
知れないんでしょッ？

きやあッ  
そんなッ…

激しい…ッ…

*あッ*  
*ふッ*  
*あッ*  
*あッ*

*あッ*

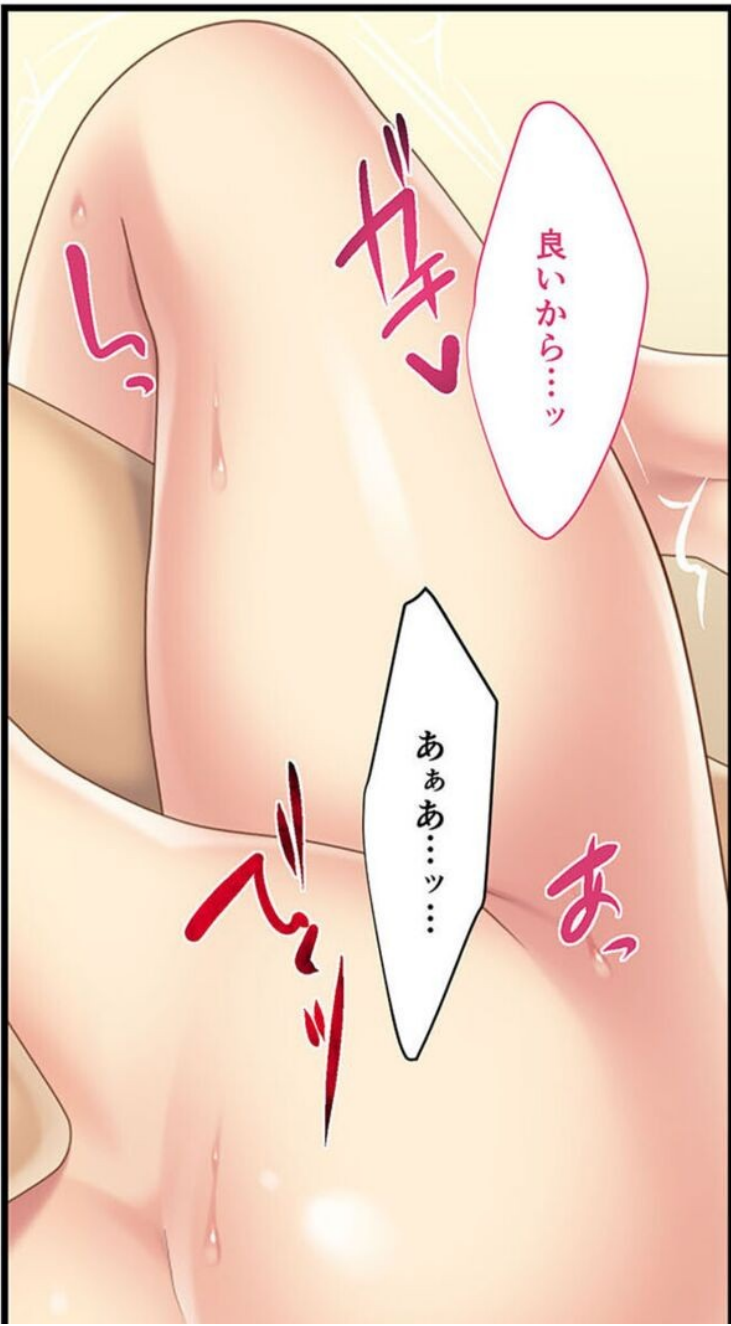
*あッ*  
*あッ*  
*あッ*  
*あッ*  
*あッ*



良いのよ?  
このまま...

出したければ  
出しても

えッ



良いから...ッ

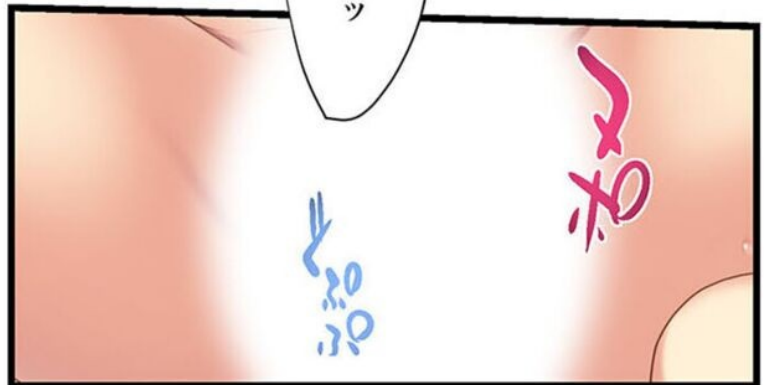
あああ...ッ...

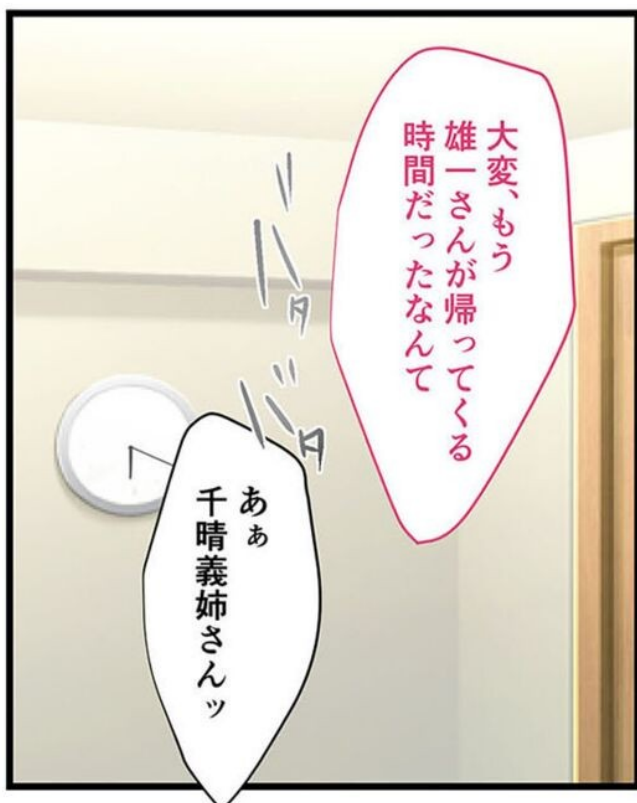


でも...ッ  
それじゃ



ホントにッ...







兄貴が  
いない時を狙って

おっきい♡

毎日のようにセックスを  
するようになっていた

ドクドクって  
脈打ってるの分かる？

ああッ  
千晴義姉さんッ

そんな…ッ  
しごかれたらッ

ミッ  
ミッ



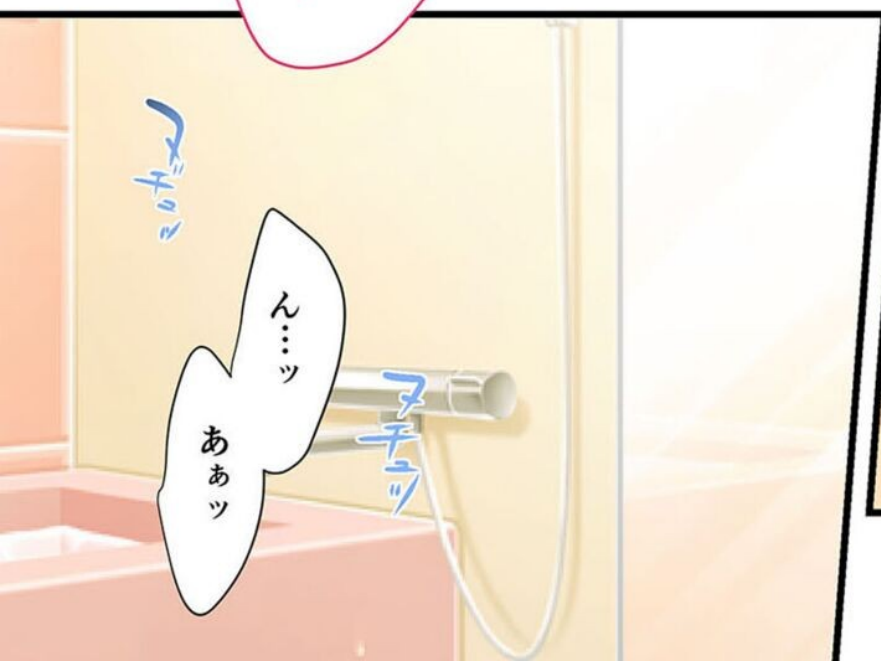
今日は  
お風呂で  
する約束でしょ？



うッ



だーめ



ん…ッ  
ああッ

ミッ

ミッ







千晴義姉さん  
兄貴の話ばかり…ッ

一番奥…ッ…  
トントンだめえッ

だって…ッ  
俺とシてるのにッ



だって今は…ッ

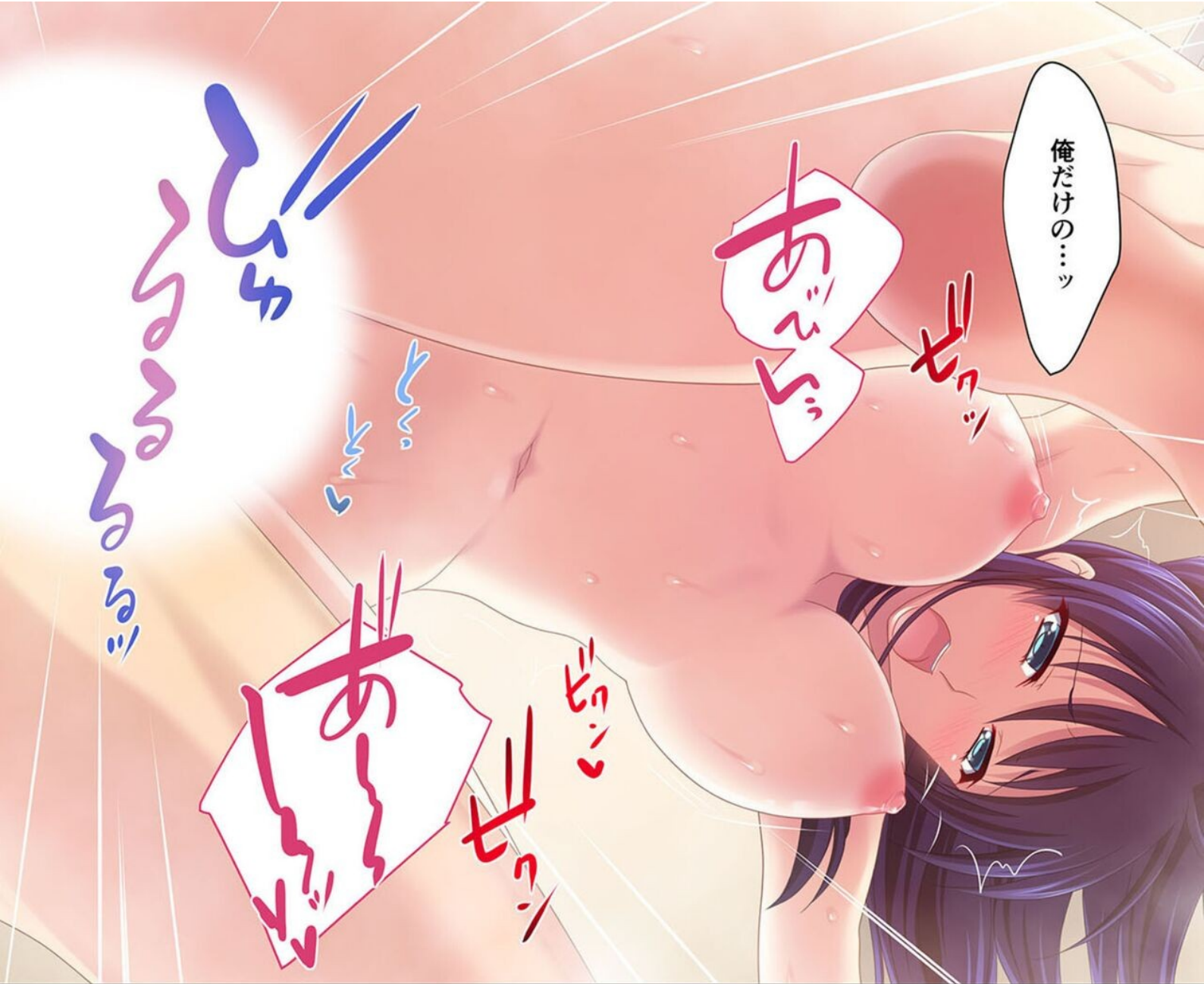
あぁ…んうッ



嫉妬…  
しちゃったの？

そりゃ…ッ

するよ…







そっそうじゃ  
ないけど…ッ

私の事  
嫌いになっちゃった？

え？  
急にどうしたの？



壮太君…

じゃあ…

だっダメッ  
もうしないからッ



でも私…



でもやっぱり  
こんなの…

千晴義姉さんは  
兄貴の奥さんで…



だからその…



そんな…ッ



そんなこと  
言われたら…

もっ



壮太君の  
おちんちん…

欲しいなあ…

ええ…ッ



壮太君の  
欲しくて…

おま●こ  
こんなにとろとろに  
なっちゃった…

千晴義姉さん…ッ…

きんせい



ほら…

見て…





千晴義姉さんッ

ああ…ッ

あーっ  
あーっ

あーっ  
あーっ

あーっ  
あーっ

あーっ  
あーっ

あーっ  
あーっ

あーっ  
あーっ

あーっ  
あーっ

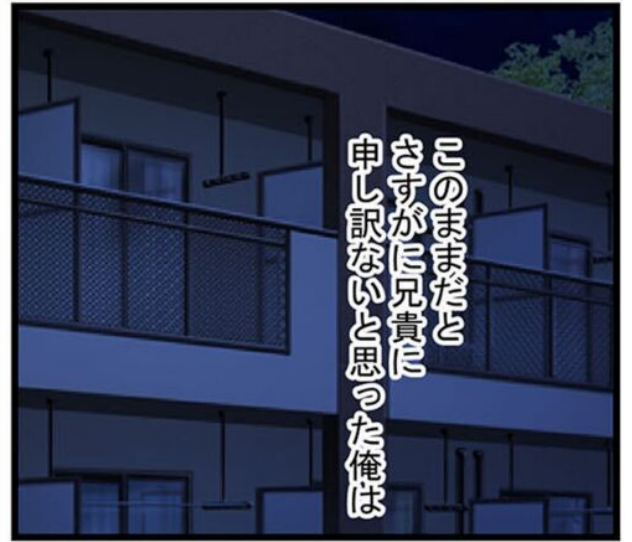
あーっ  
あーっ





このままだと  
おがずたさせてもらって

それだけで俺には  
十分だったはずなのに



このままだと  
さすがに兄貴に  
申し訳ないと思った俺は



千晴義姉さんを  
避けるようになった



そうすれば  
千晴義姉さんの事を

もう考えなくて済む...



バイトでお金をためて

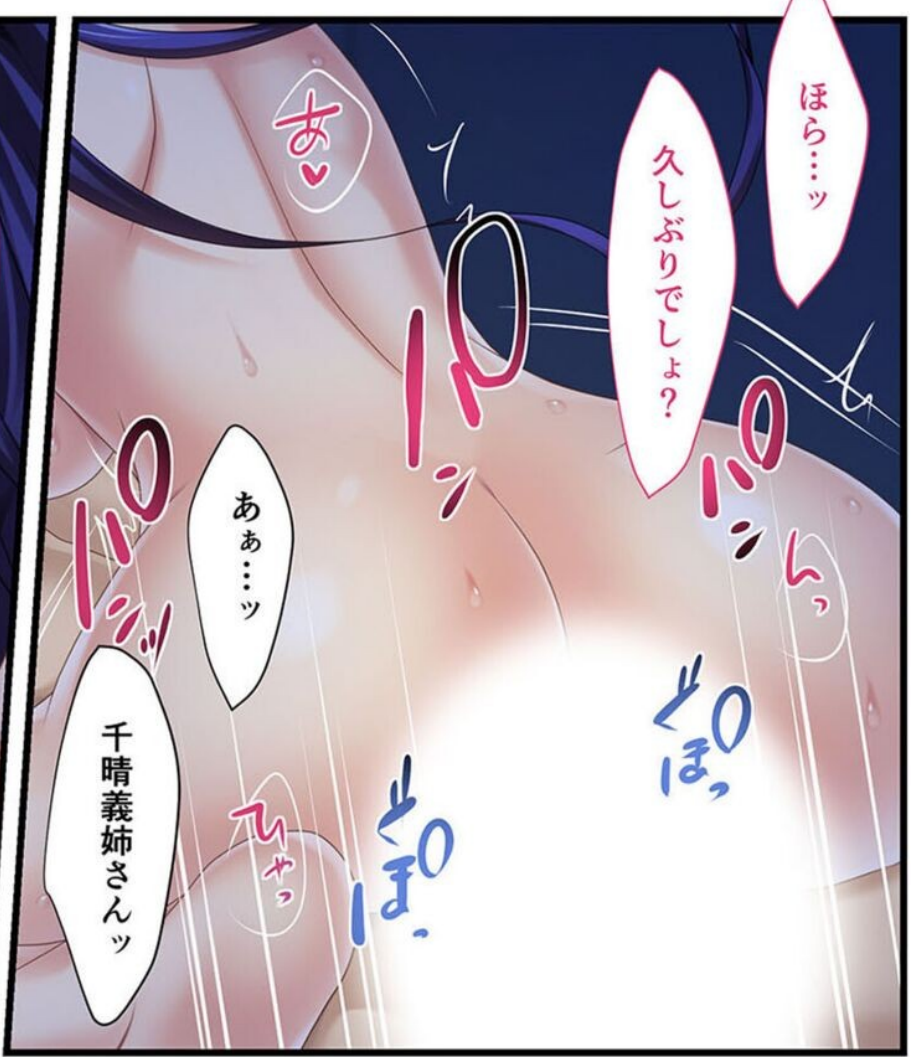
そうしたら  
ココを出て行こう





まっ前も言ったでしょっ  
千晴義姉さんは兄貴の  
奥さんだから  
こんな関係良くない…ッ

だって  
壮太君が  
私を避けるから…  
嫌われちゃったと  
思っって悲しくて





ツく…

あああッ

壮太君ッ



ぬほ、

ぬほ、

激しくッ  
おま●こいっばい  
かき回して…ッ



ああ…ッ  
そうよッ

千晴義姉さんッ

千晴義姉さんッ



壮太君のおちんちんの形…ツ

しっかりおま●こに刻み付けてえ…ツ



千晴義姉さんの膣内にたくさん出したくてたまらない…ツ

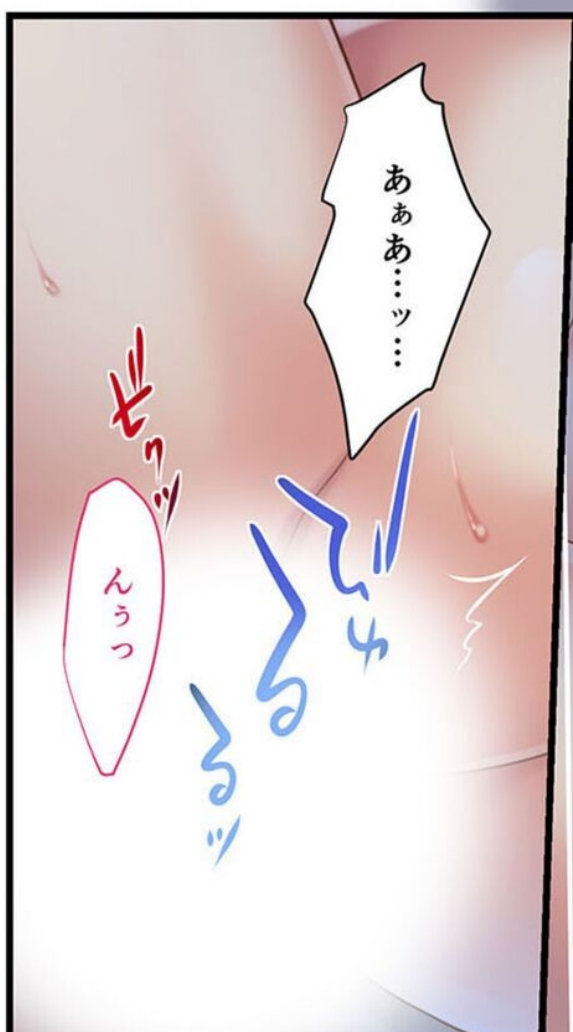
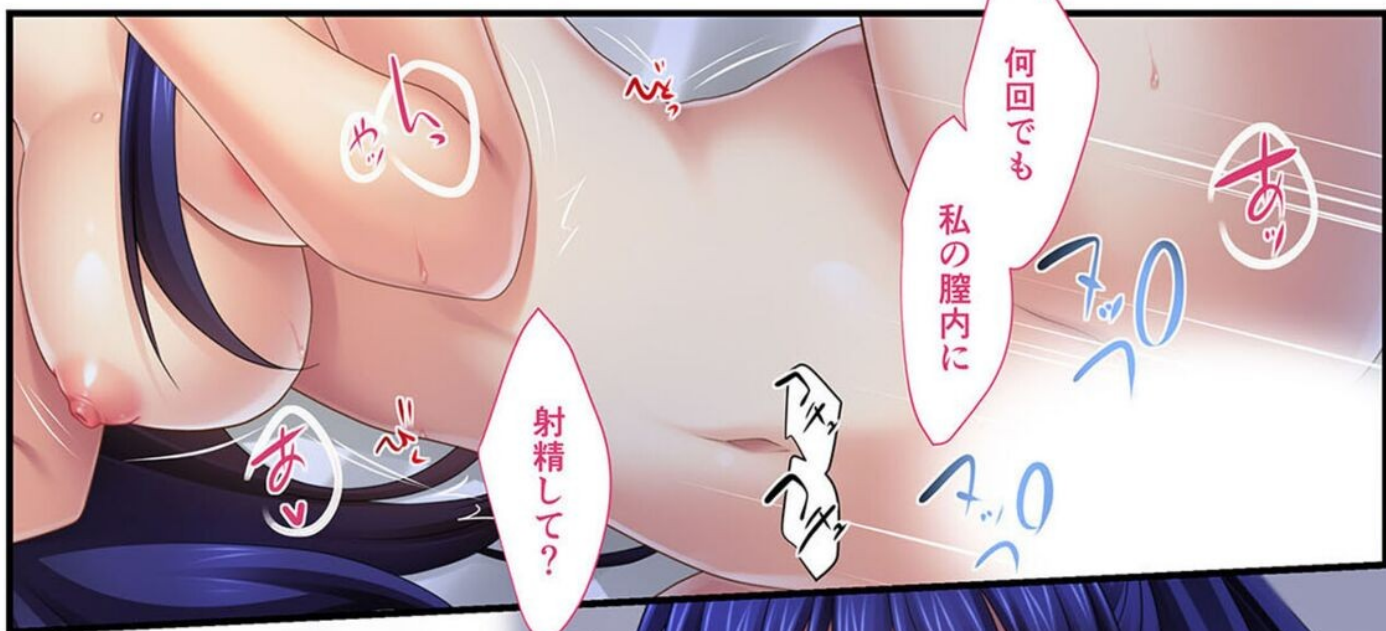


ああ…ツちんこが張り裂けそうだ…ツ

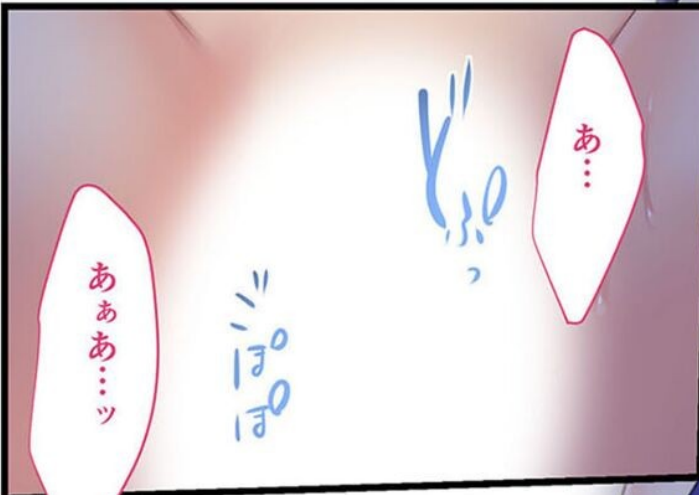


良いんだよ？  
我慢しないで…ツ

えっ



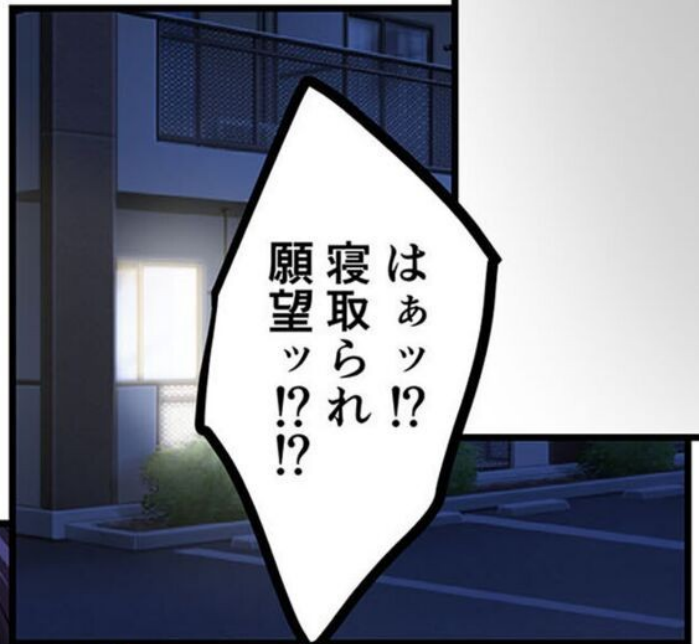






はーマジかよ

いやー実はずっと  
千晴に頼んでたんだわ  
お前に寝取られて  
くれて



はあッ!?  
寝取られ  
願望ッ!?!?



仲良くしてね



じゃあ千晴義姉さんは  
ずっと兄貴の  
言うことを聞いて…

ごめんなさいね



だけど  
これからはもっと



はい

“はい”としか  
言えない俺であった

おわり

RIP-Comic

©Atelier Sakura